

国民性の研究

- I. 1969年岐阜パネル調査 —
— II. 面接調査と自記式調査の比較 —
(1969年岐阜自記式調査)



1969年9月

統計数理研究所

国民性調査委員会

調査委員会委員長：末綱恕一

委員：林知己夫、青山博次郎、西平重喜、鈴木達三

なお、この調査の運営には第2研究部第1研究室が当たっている。

この号の編集は、鈴木達三、杉浦和子、大高道子、大久保瓊が担当した。

当研究所では現在 *Annals of the Institute of Statistical Mathematics* と統計数理研究所彙報とを発行している。このリポートは研究調査のデータの発表を目的とし、必要に応じて発行する。

数研研究リポート 既刊

№ 1	ニュースの伝わり方 —江刺調査中間報告—	1954年
№ 2	マス・コミの効果 1956年4月まで	1956年
№ 3	” (改訂版) 1957年12月まで	1958年
№ 4	投票した人・棄権した人	1958年
№ 5	国民性の研究 第Ⅱ次調査 その1	1959年
№ 6	国民性の研究 第Ⅱ次調査 —増補改訂版—	1959年
№ 7*	国民性の研究 岐阜吟味調査	1960年
№ 8*	国民性の研究 岐阜調査	1963年
№ 9	研究費、研究成果および研究価値に関する模型解析	1963年
№ 10	少年少女の常識	1964年
№ 11	国民性の研究 第Ⅲ次調査	1964年
№ 12	成年の常識および職業の社会的評価	1964年
№ 13	大学に於ける数学専門教育の実情	1965年
№ 14	国民性の研究 1965年調査	1966年
№ 15	マス・コミの効果Ⅲ —回答誤差分析—	1966年
№ 16	東京定期調査の結果 —1958年~1966年—	1967年
№ 17	情報の伝達機構に関する統計的研究	1967年
№ 18	東京定期調査の結果 —1966年, 1967年—	1968年
№ 19*	社会現象の統計的モデル化の研究 1967年全国パネル調査	1968年
№ 20	東京定期調査の結果 —1968年まで—	1969年
№ 21*	宗教調査 —1968年, 国際比較—	1969年
№ 22*	態度の構造分析に関する統計的研究	1969年
№ 23	国民性の研究 第4回全国調査	1969年

*印以外残部なし

東京都港区南麻布4丁目6-7

電話：東京(446)1501

© 1969年

[1969年10月末まで仮庁舎(文京区本駒込2-29-3)東京(945)0553]

目 次

まえがき	1
I 第I部 岐阜パネル調査	3
§ 1 研究の目的	5
§ 2 調査の実施	5
§ 3 結果の概要	6
II 第II部 自記式調査（岐阜市および東京23区）と 面接調査の比較研究	11
§ 1 研究の目的	13
§ 2 研究の概要	13
a) 面接調査と自記式調査	13
b) 調査票	14
c) 調査の実施	15
§ 3 結果の概要（抄録）	17
付 録	
I 岐阜パネル調査の質問項目と一致率	27
II 岐阜パネル調査 前後クロス表	29
III 自記式調査結果の一覧表（面接調査との比較）	43
IV 自記式調査 質問文と集計表	47

まえがき

このレポートは統計数理研究所の国民性調査委員会が実施したつぎの2つの調査の結果をまとめたものである。1つは、岐阜市でおこなったパネル調査*で、これは1963年6月に実施した岐阜調査の回収サンプルについてこの5年間の意見の異同をみるため5年前と同一の質問項目を質問し、同じ面接調査で実施した。(概要はIを参照)

いま1つは、これまでの面接調査(調査員が指定されたサンプルに面接し、質問しながら相手の回答を調査員が調査票に記入する方式)とは調査方式をかね、調査員が指定されたサンプルに面接し、調査相手に調査票を手渡して、後日回答の記入された調査票を回収するという、いわゆる自記式調査を実施した結果である。この自記式調査に使用した調査票は、第4回全国調査(43年10月面接調査で実施)の調査票とほとんど同一(回答記入欄を修正)にして、面接調査の結果と自記式調査の結果とを比較検討できるようにした。調査地域は岐阜市および東京23区であり、後者では、第4回全国調査の対象者についても再調査*を実施している。(概要はIIを参照)

感謝のことばと仕事の分担

今回の調査を実施するにあたり各方面のご援助を得た。ここにお名前をあげて感謝申しあげる所である。(敬称略)

*この研究は昭和43年度文部省科学研究費補助金(一般研究C)による研究結果の一部である。

岐阜市役所：選挙管理委員会事務局 書記長安藤忠雄 選挙係長竹越信義

および事務局の皆様

：戸籍課 住民票関係の皆様

阜山荘：支配人 杉山英治および従業員の皆様

また、

名古屋大学教育学部の内田良男教授をはじめ教育学部の石黒正紀その他の学生
諸君にはサンプリングおよび調査実施について、

学習院大学学生 近江俊夫、小沢賢一、園田 侃、木原尚子、矢田晴子、山中
隆太郎、大滝英子、広瀬知樹

早稲田大学学生 大沢洋一郎、佐藤和夫

中央大学学生 中本輝雄、篠原征勝

以上の諸君には調査実施について、それぞれお世話になった。

このほか、統計数理研究所の斉藤伸子、時永沙代子、杉浦和子、大久保環および旧研究員須内房子の方々の協力を得た。

＜参考文献＞

1. 「岐阜調査1963」, 『数研研究リポート』№8 1963.
2. 「国民性の研究第4回全国調査」, 『数研研究リポート』№23 1969.
3. 岐阜県統計協会『岐阜県の県民性』 1963年3月
4. 「社会現象の統計的モデル化の研究」, 『数研研究リポート』№19 1968.
5. 鈴木達三：「面接調査における回答の安定性について」統計数理研究所
彙報 第16巻 1号 47～102頁 1968.
6. 鈴木達三：「国民性の研究」—第Ⅲ次全国調査について— 統計数理研究所
彙報 第11巻 2号 105～176頁 1964.

第 I 部

岐阜パネル調査

I 岐阜パネル調査

§ 1 研究の目的

日本人の国民性について、これを統計調査を通して明らかにするため、これまで各種の調査を実施している。断面調査として5年ごとの4回にわたる全国調査により、経年的にみた意見の変化の様子はかなり明らかになってきている。

しかし、この方法では変化の傾向を外面的に比較するに止まり、意見変化の様子を深く追及することはできないという仮説が立つ。これをはっきりさせるため、これまでの調査対象者を再調査（パネル調査）して、時間的経過に伴う個人内部の変化をつかみ、両者の関連性をみる必要がある。

ここでは、1963年に実施した岐阜調査の被調査者を対象にし再調査した。これは、前回の調査結果がはっきり分り、代表性もあり、意見変化の様を追及する上で好都合と考えられたからである。

§ 2 調査の実施

1) 調査対象 上にのべたように、調査対象は1963年岐阜調査のとき調査できたサンプルであるが、これらの対象者は5年前の住所（1963年3月現在の有権者名簿の）しか分からないのであるから再調査実施の前にまず住所の確認から始めることにした。そして、住民票および選挙人名簿上で現住所の確認をおこない、つぎのようなものを再調査の調査対象にすることにした。

1963年岐阜調査の回収サンプル総数 …… 402	内再調査対象者
再調査実施前における名簿での住所確認	
1) 1963年当時と同じ住所 …………… 291	291
2) 市内移転 …………… 40	11
3) 死亡・市外移転 …………… 17	0
4) 住所未確認 …………… 54	17

このうち、1)については全員を再調査の対象とし、2)については、名簿上の移転先に対象者が居住していれば再調査し、そうでないときは対象外とした。また3)は初めから対象外とした。4)は1963年当時の住所に居住しているかまたは市内移転のときは対象とし、それ以外は対象外とした。

従って再調査を実施した調査対象者は319サンプルになる。このうち調査できたものは、247、調査不能は72で、不能の内訳は、移転26、死亡9、拒否13、病気7、一時不在10、長期不在4、その他3となっている。

ii) 調査項目 この調査は時間的にみた個人の意見の変化をみるのが目的であるから、1963年岐阜調査の調査票のうち、第4回全国調査ではとり上げなかった「立派な人物」に関する質問項目等を除き、ほとんどそのまま（質問順も含めて）の形で調査票を構成し、面接調査を実施した。

iii) 時期 1969年2月～3月

§3 結果の概要

ここでは調査の主なねらいであった、意見の変化の模様をおよまかにみていく。

1) パネル調査の実施および結果の分析にあたって、前後調査におけるサンプルの対応（前後調査とも指定された同一人を調査して対応させる）を明確にすることは必要条件である。従来この点に問題のあるものが多かったが、本調査では、前後調査における調査状況を詳細にとらえることが可能であったので、方法論としてこの点に成果をあげることができた。今回の調査では再調査できた247のうち26サンプルは前後調査の対応が不明確と判断され、前後クロス集計から除いてある。

2) しかし、このように厳密にサンプルの対応を考えても、個人単位にみた調査結果の（前後調査における）変動はかなり大きくなる。

従って、パネル調査の目的の一つであるサンプル個人の意見の変化を調査における回答の変動から区別し、前後調査における個人の意見の変化の有無を識別して分析しようとすることは大変むずかしいばかりでなく、相当問題ではないかと考えられる。

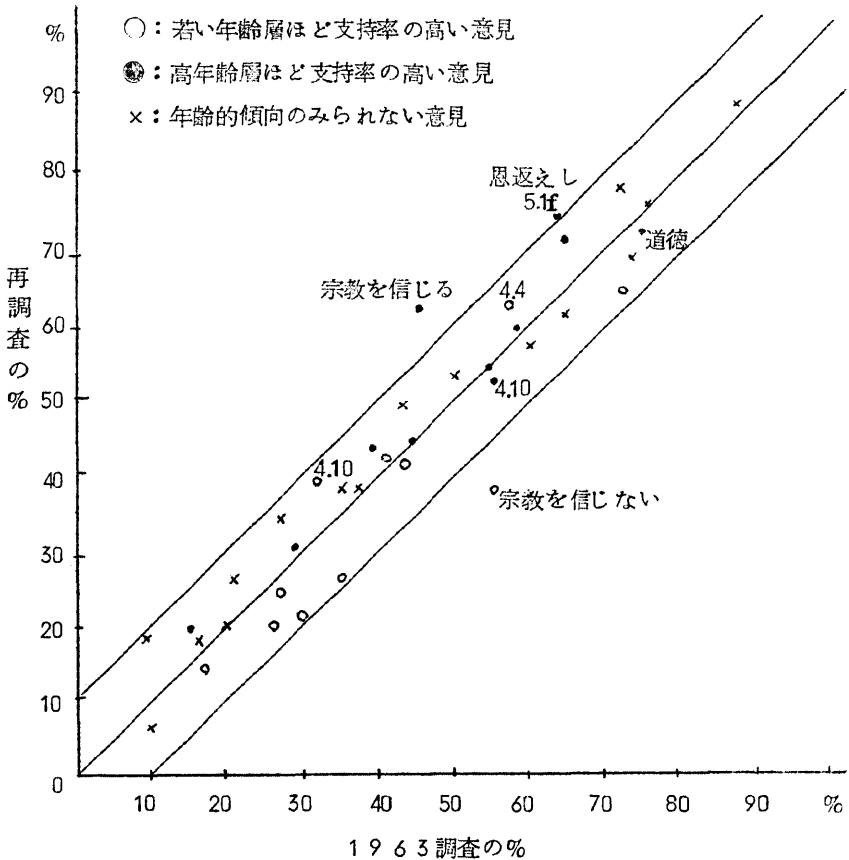
3) 前後調査における意見の変化をまず周辺分布の変化の有無から考えると、ほぼ横断面調査における経年的変化と同様の変化を示す。（対象者の年齢構成の差を修正して）。すなわち、今回の調査は前後調査の時間間隔がほぼ5年半であるから、第3回全国調査（1963年秋実施）と第4回全国調査（1968年秋実施）における該当質問項目の回答分布の変動と大略同様の動きを示している。しかし、年齢構成が、社会移動その他による調査不能の影響により、かなりズレているので年齢的にみて意見の変化の大きい質問項目では見かけ上かなりの差をしめすものがある。

集計サンプルの年齢構成

1963年の年齢	20 24	25 29	30 34	35 39	40 49	50 59	60 以上	計
1963調査のサンプル	44	55	78	50	66	59	50	402
パネル調査の集計サンプル	19	29	45	32	45	34	17	221
現在の年齢	25 29	30 34	35 39	40 44	45 54	55 64	65 以上	計

- 4) この点をもう少し、くわしくみるため、年齢による変化がある意見のうち、若い年齢層ほど支持する率の高い意見（○印）と高年齢層ほど支持する率の高い意見（●印）とにわけて、それぞれの意見について横軸に1963年調査の%を縦軸に今回の調査での%をとってグラフに点をうってみると、図1のようになり、宗教を「信じる」あるいは「信じない」の比率を示す点をのぞきほとんどの点は、45度の線のまわりに近く分布する（前後調査の比率が同じならこの直線上にある）が傾向として、○印の点はこの線の右下に、●印は上になり、これらと反対の様子を示すものは5項目にすぎない。すなわち、調査の間隔が5年であるから年齢的にみて、5歳年をとったわけであり、全体の比率でみると、高年齢層ほど支持する率の高くなるような意見の比率は増加して、逆の傾向のある意見の比率は減少していることになるから、年齢構成のちがいを修正してやれば多くの項目についてほとんど変化はないといえることができる。
- 5) とくに変化の大きかった宗教を「信じる」あるいは「信じない」の比率の変化は、高年齢層ほど宗教を信じる比率が高くなるという一般的傾向だけでは説明しきれない。変化の内容をみると宗教を信じていないものが信じる宗派として浄土真宗をあげることによって起っているようにみえる。
- 6) 前後調査の比率の変化が、逆の傾向を示した5項目の内容は、全国調査で

図1 前後調査の回答分布の模様



時勢の影響が大きく作用していることが分っている # 4.4 「先生が悪いことをした」と # 4.10 「他人の子供を養子にするか」の各質問項目と # 3.2 b 「道德教育と宗教」の項目である。

前2者は年齢（年をとること）の影響より時勢の影響の方が大きいので、「先生の悪事」について「ほんとうだという」比率あるいは、養子に「つがせない」という意見は、前回にくらべ今回は増加したと考えられ、全国調査

の傾向と一致する。

- 7) つぎに前後クロス表の中味をみると、回答の変動は大きく、前後の回答が一致する割合（単純一致率）は80%から50%となる。同一質問に対する他のパネル調査の結果からみると、この数字はほど妥当なものと考えられる。（付録Ⅱの前後クロス表の右下に単純一致率があるので参照してください）
- 8) 意見の安定性をみるため、一致率を計算してみると、一番一致率の高いのは大切な道徳で「親孝行」をあげたもので0.42、つぎは「他人の子供を養子にするか」の0.37であり、「支持政党」、「選挙関心」、「大切な道徳」のその他の項目等が高い方である。

逆に低いものは「恩返し（戦前との比較）」、「入社試験」（親戚の場合）「若い者に親や先輩の意見は必要か」、「反対をおしきって実行」などである。このうち「恩返し（戦前との比較）」は周辺分布の変動が宗教について大きかった項目である。

以上、結果のあらましをのべた、くわしくは付録の前後クロス集計表を参照されたい。

第 II 部

自記式調査と 面接調査の比較研究

Ⅱ 自記式調査（岐阜市および東京23区） と面接調査の比較研究

§ 1 研究の目的

質問紙を用いておこなう社会調査には、いろいろな方法がある。われわれが普通利用している面接調査は、個別面接聴取法ともいわれ、調査員が指定されたサンプル（被調査者）に直接面接して、質問票により一定の形式で質問をしながら相手の回答をとる（口問口答式）方式である。

しかし、時によるとこの方式が利用できない場合がある。たとえば集団を相手にして同時に調査をおこなう場合、遠隔地にサンプルが散在している場合などがこれに当る。このような場合は調査票を調査相手に渡してサンプル自身に回答を記入してもらい方法をとることになる。このような調査方式は面接調査の方式といくつかの点で異なるのでその差異による影響が、調査結果のどのような面にあらわれるか、それぞれの調査方法を特徴づける方法論上の差はどのようなものか等を比較検討することにした。

これは、一つには調査法の研究にあるが、われわれの実施してきた「国民性の研究」の調査対象がより広い範囲になり、これまでの面接調査法では調査できない場合も出てくるのが想定され（ブラジルにおける日系人の調査企画など）、このようなとき、どのような調査票を構成するのがよいか、ということや、従来の面接調査との比較をどのようにするのがよいか等のことを検討する必要があるからである。

§ 2 研究の概要

a) 面接調査と自記式調査

面接調査法と自記式調査法との差異は大きくみて、つぎのような点である。

- 1) 面接調査法では回答者は質問文を聞いて判断するが、自記式では読んで判断する。(文章を聞く場合と読みとる場合の差が問題になる)
- 2) 面接式では、質問項目にあらかじめ準備されている回答選択肢(賛成とか反対など)が何であるか、被調査者には分らないようになっている(質問文の文脈を通して間接に理解されることになる)。しかし自記式の場合には、回答選択肢が回答者に提示されている。
- 3) 面接式では調査場面において調査員が一定の役割をはたすが自記式では回答記入に当って調査員の存在を考えなくてよい。(面接調査における調査員の問題はそれ自体、大きな問題であるが、いまは一定水準の調査行動がとれると考える)
- 4) 従って、面接調査における回答記入には、調査員の判断による変動の余地があり、自記式には、回答者による回答記入が一定水準にそろえられない面があると考えられる。
- 5) 面接式では指定されたサンプル本人の回答をとれるが、自記式では実際の回答は誰のものか分からないという問題がある。

われわれは以上の点を考えて、調査計画をたてることにしたが、当面の問題として実際には、面接調査法で実施された「国民性調査」の調査票を基礎にして、自記式の調査票を構成し、両者の比較を試みることにした。

b) 調査票

自記式調査票の構成方針は

- ① 面接調査の質問文は変更しない(聞き言葉と読む文章による差はそのまゝにした)
- ② 回答選択肢の変更は

イ) 面接方式の回答記入欄にある「その他」および「D・K」(両者とも調査員の判断により記入される。くわしくは調査員の手びきを参照のこと)を自記式の回答記入欄には入れない。

ロ) 面接式の回答記入欄には、質問項目によって「場合による」あるいは「どちらともいえない」等の選択肢がある。これは中間的な性格の回答選択肢であるから、自記式の調査票には入れたり、落したりして、その選択肢の性格を検討することにした。

ハ) 質問文の文脈にある選択肢および面接調査の場合に回答票リストを使用した選択肢はそのままの形で自記式に残した。

③ 性別、生年月日、学歴、職業等の基本項目に関する回答は、回答記入の水準がどの程度一致するかをみるためと、回答者が指定された本人かどうかを確認するために利用することにし、一定の形式で記入させることにした。

このほか、自記式調査票は、面接調査の調査票を若干手直しして被調査者の回答記入の際の便をはかったところがある。

従って今回の調査では両調査方式の比較というばかりでなく、面接調査の調査票の構成についても検討することが出来ることになる。

c) 調査の実施

調査は面接調査との比較を考え、しかも、一定水準の調査を実施できることを前提にして、地域を選定し、過去の調査経験もある岐阜市と、東京23区で実施することにした。とくに東京23区では面接調査との差異をより細かく検討するため、昨年10月に実施した「国民性調査」のときの被調査者に対し自記式による再調査を実施し、両者の差異を検討できるように計画した。

計画サンプル数など

		サンプル数	備 考
岐 阜 市		596	1959年および1963年岐阜調査の調査地域からの等間隔サンプリング
東京23区	新調査	240	1968年10月実施の「国民性調査」の調査地点から、一地点当り20人の新サンプルを抽出
	再調査	161	各地点の面接調査できたものを再調査

いずれも20歳以上の有権者を対象にし、選挙人名簿から抽出。

調査時期

岐 阜 市 1969年2月18日～24日

東京23区 " 年3月1日～10日

調査票の回収状況

	調査票回収	調査不能	計画サンプル
岐 阜 市	457 (77%)	139 (23%)	596
東京23区(新)	169 (71%)	71 (29%)	240
東京再調査	130 (81%)	31 (19%)	161

調査不能の内訳は岐阜市の場合、死亡2、移転34、該当者なし17、尋ね当らず11、長期不在24、病気15、一時不在9、拒否27、となっており、東京の場合も同じような内訳である。

調査状況の確認(回答記入者の判定)

調査は、調査員が指定されたサンプルの家を訪問して、サンプル本人に面接し、調査の趣旨を説明して、調査相手に調査票を手渡し、回答記入を依頼するのを原則とした。また調査票はなるべく本人から回収するようにし、回

収の時、一応本人が記入したかどうか確認することにした。

サンプル本人が所用あるいは勤めのため不在のときは、家人に調査の趣旨を説明し、「サンプル本人に記入してもらおう」に念を押して頼み、調査票回収のときも、よく事情を確認した。

このほか、調査票の終りにある性別、生年月日の記入欄を名簿と照合して、記入者の確認をした。このようにして調査状況の確認をし、本人が記入したかどうか判断できなかったものや、名簿との照合で喰い違いのあるものうち、住民票、選挙人名簿の原簿との照合をしても喰い違いのあるものは集計から除くことにした。この数はおよそ回収サンプルの10%程度になる。すなわち岐阜市の場合43、東京新調査は12、再調査では7である。

	集計サンプル	集計から除外	回収サンプル
岐阜市	414	43	457
東京(新)	157	12	169
東京再調査	123	7	130

従って、自記式の場合においても、調査状況の確認手段として調査票の設計や調査票配布および回収時における調査員の確認方法を適切にすれば、回答記入者がサンプル本人かどうか確認することがある程度は出来るものと考えられる。

§ 3 結果の概要 (抄録)

- 1) 今回の調査では、面接調査の方式で実施した「国民性調査」の調査票を手直しして自記式調査票として使用した。従って、面接方式と自記式との両調査方式の違いによる差異を全般的にみることは出来ないし、どちらかといえ

ば「国民性調査」の調査票をそのまま自記式で調査したらどうなるかという面が強い。

しかし、限られた質問項目についての結果ではあるが、調査方式の相違によって引き起された調査結果の変動（周辺分布の変化の有無）はかなりはっきりした傾向がみられる。

- 2) 両調査方式を比較する場合、まず問題になることは、はじめにものべた通り、自記式の場合回答記入者が調査対象者であるかどうかの判定がつかないということである。従って、今回の調査では §2 c) 調査状況の確認の項にあるように、調査実施の重点をこの点に置き、回答記入者と対象者との対応を出来るだけ正しく判定できるように計画し、かなり成功したと考えられる。しかし、調査票回収後、対応不適格と判断されたものが回収票の1割ほどになることは自記式調査において、調査状況の確認をおろそかにすることが出来ないことを示している。
- 3) 両調査の結果についてみると、周辺分布に変化のあるものもないものもあるが、変化の有無は（回答選択肢の数および性格、面接調査のとき、回答リストを使用したかどうか等の）調査の形式面に関係が深いようにみえるので、つぎのようないくつかの分類をして、傾向をみることにする。
- 4) まず、学歴、職業、支持政党などの基本項目についてみると両調査方式の差はほとんどない。ただし、職業は面接調査の場合は一定水準の調査ができるが、自記式の場合は細かいところまで回答を求めるのは無理ではないかと考えられ、あらかじめ用意する職業分類も、自記式用のもの（面接方式に比べ簡単なもの）を作成する必要があると考えられる。
- 5) 意見の項目で形式的にみて一番自記式に近いものは、「日本人の長所、短所」や「すぐれた人種」等のように、多数の項目を列挙して、回答者にみせ

(面接の場合は回答票を用意してある)る形式のものと考えられ、これらの項目では、ほとんど両者の差はない。ただし「すぐれた人種」のようにどの選択肢も面接調査にくらべて一様にあげられる比率が高くなる場合もある。

6) つぎに両調査方式の似ているものは、面接式で回答選択肢を回答リストにして被調査者に示し、自記式のときも同じ選択肢をそのままの形で利用した場合である。

この場合は、リスト(自記式調査票)に印刷した回答選択肢が2項、3項等いろいろになるが、2項の場合は、差のないもの4、やや差のあるもの6、差があるもの2となり、3項の場合は、差のないもの3、やや差のあるもの2、差のあるもの5となる。そして差のある場合、2項では、一方がふえ他方がへるという形(2項リストの場合は面接調査のときでも、もともと「その他」等の中間的意見は少いので)になり、中間的意見の回答選択肢がある場合と様子がちがってくる。

また自記式で比率の増加する回答は面接調査のときの多数意見に限らないのもっと細かい分析が必要である。

3項の場合は、回答選択肢のうち中間的性格のもの回答比率が増加して、主要な選択肢の回答比率が比例的に減少してくる。しかし、その変化の大きさは回答リストを使用しない場合にくらべ小さいと考えられる。

7) 通常の2項選択の質問項目では、差のないもの3、差のみられるもの3で、差のないものは「男と女の生まれかわり」と「子供に自由と規律」等の質問で、質問文も簡単であるし、回答もはっきりとした形でとれる体裁の項目である。

差のあるものは、面接調査のとき「その他」(場合による、どちらともいえず等)とかD.K.に入っていたものが、自記式のとき、賛成、反対のどちら

かにしたために主要選択肢への回答比率が按分比例の形で両方とも増加している。

- 8) 本質的には2項選択であるが、面接調査の場合に、「場合による」「いちがいにいけない」という中間的回答がやや多くなるので「その他」のほかに上述の回答選択肢を記入欄にもうけている質問項目のうち、自記式のとき中間的選択肢をやめてしまうと主要選択肢が7)と同じく按分比例で増加する（「養子につがせるか」の場合）が、「子供に金は一番大切と教える」では、「賛成」がへり「反対」が増加する。（この変化の傾向は他のどれとも異なり、両調査における質問文の理解の仕方に関係があるものと考えられる）

また、自記式で中間選択肢を残すと、それを選択する比率が一様に増加し、主要選択肢はほぼ比例的に減少する。（「しきりに従うか」、「心の豊かさへるか」等）

- 9) 本質的には2項選択であって、面接調査のときの回答選択肢が4肢以上の質問項目（リストは使用しない）は、自記式の際も選択肢はそのままにして調査した。

この場合、「首相の伊勢参り」、「結婚式・葬式」等では中間的性格の回答選択肢に多数集まり、ほぼ8)の中間選択肢を残した場合と同じ様子を示す。

しかし、本質的な回答選択肢が2項で中間的な性格の回答選択肢が2つある場合

（たとえば「日本人・西洋人の優劣」で「日本人がすぐれている」、「劣っている」という主要選択肢の他に「どちらも同じ」、「ひとくちではいけない」という中間的選択肢が2つある場合など）

は、前2者がほぼ比例的に減少し、後2者がやはり按分比例の形で増えると

いう形になる。

これに入るものは上例のほか「仕事の価値」、「政治家にまかせるか」の
以上3項目である。

10) これらの変化の様子をもう一度みやすくまとめてみると、表aのようになり、
調査方式の相違による回答比率の変化にはいくつかの型がみられる。

その1つは、面接調査のとき回答票(回答選択肢)をサンプルに見せるか
どうかで、見せる方が自記式に近づくので両方式の差は小さくなり変化しない
ものが多くなる。(表b)

表 a 面接方式と自記式との回答比率の変化の模様

面接式	自記式	変化あり				計	備考
		比例的	他	ややあり	なし		
基本項目					3	3	学歴 職業 支持政党
多項選択(多重選択)リスト使用(を含む)	そのまま	(1)		1	5	7	
2項選択 リスト使用	2 項		2	6	4	12	
3項選択 リスト使用	3 項	5		2	2	9	
2項選択 リストなし	2 項	3			3	6	質問文は 簡単
本質2項 中間あり (リストなし)	中間とり 2項	1	1			2	
	中間入れる3項	3				3	
本質2項 回答選択肢4 肢以上(リストなし)	選択肢そのまま	2				2	
” 中間が2つ	”	3				3	
項 目 数		18	3	9	17	47	

表 b

面接	自記	変化			計
		あり	ややあり	なし	
リスト使用	そのまま	8	9	11	28
" なし	中間なし	5	0	3	8
	中間あり	8	0	0	8

表 c

	変化			
	比例以外	やや	なし	
中間なし	4	3	6	7
中間あり	13	0	2	2
計	17	3	8	9

しかし二項選択的(本質的には「賛成」、「反対」の二項選択になる)な回答肢をもつ多くの質問では、中間部分が多いときは比例的变化をするが、そうでないとき(面接調査で回答票を利用し中間部分を少なくし、自記式でもその2項選択肢のみを利用する場合)は、複雑な変化をする傾向がみられる場合が多い。(表c参照)

これからみると、調査方式による回答比率への影響は(本質的)2項選択の場合、下の図式のように回答のとり方に関係してくることが予想され、調

2項選択における中間部の比率の大小

自記式	面接式	面接式で	面接式で	自記式で
2項選択肢	回答票に	回答票を	回答票に	2項選択
+中間部分	2項+中間部	使用しない	2項のみ	肢のみ
中間部大		← 2項の増減は比例的 →		中間部小

査方式の相違による中間部分の比率のひらきの多少がその質問項目に対する回答の安定性とも関連するのではないかと考えられる。しかしこれは、中間部分の回答のとり方とも関係するし、質問項目が何らかの意味において対立する両極にある2項選択を求めているかどうかにも深く関連していると考えられるので、さらに細かい分析が必要である。

以上、調査結果の概要をのべた。くわしい結果は別に発表される。

なお、面接方式と自記式による結果の比較表は付録Ⅳにあるが、調査対象範囲（地域）が相違するので数値の比較には注意する必要がある。

たとえば「反対を押し切って実行」（#2.2）では下表のようになり、これ

	実行	とりやめ	他	D.K.	計
1958全国Ⅱ（市部）*	57	31	7	5	100(685)
1959岐阜吟味*	50	37	9	4	100(402)
1968全国Ⅳ(20万以上の市)	60	27	8	5	100(519)
岐阜（自記式）	54	37	6	3	100(414)

* 「教研レポート」Ⅵ.7 岐阜吟味調査参照

からみると岐阜の結果は面接調査の場合、全国市にくらべ多少「とりやめ」が多い傾向がみられる。従って、この場合第3行と第4行を比較して面接式・自記式両調査の差を考えたとき、両調査方式の差はないものと考えられる。

他の質問項目にも同様の傾向がみられるので注意されたい。

付 録

- I 岐阜パネル調査の質問項目と一致率
- II 岐阜パネル調査 前後クロス表
- III 自記式調査結果の一覧表
- IV 自記式調査質問文と集計表

付録 I 岐阜パネル調査の質問項目と一致率

§	項 目			単 純 一 致 率 (%)	一 致 率 O(r)	備 考	ペ ー ジ
	#	問番号	質問の見出し				
§1 基 本 項 目	1.3		学 歴	72.0	0.58	「モデル」単純一致率 75.1%	29
	1.4		職 業	—	—		29
§2 個 人 的 観 度	2.2 b	13	反対をおしきって実行 (民主的でないといわ れたとき)	60.2	0.10		30
	2.7	15	一番大切なもの	—	—		—
§3 宗 教	3.1	7	宗教を信じるか	—	—		30
	3.2 d	8	道徳教育と宗教	67.0	0.22		31
	3.6 b	14	科学だけでよいか	70.6	0.25		31
§4 子 供 ・ 家	4.4	2 a	先生が悪いことをした	57.5	0.23	「モデル」 56.4% 「国民性 I-III」38%	32
	4.4 b	2 b	” P T A の 場 合	53.9	0.22		32
	△4.5	1	子供に「金は一番大切」 と教える	57.0	0.25	質問文全国とちがう 「国民性 I-III」61%	33
	4.10	3	他人の子供を養子にするか	63.4	0.37	「国民性 I-III」57%	33
§5 身 近 か な 社 会	(5-1 c)	9 a	入社試験 (親戚)	52.9	0.05	「モデル」 73.7% 「モデル」 59.1%	34
		9 b	” (恩 人 の 子)	46.2	0.13		34
	(5-1 d)	5	大切な道徳 (組合せ)	40.3	0.27		35
			親 孝 行	71.5	0.42		35
			恩 返 え し	67.4	0.34		35
			個人の権利	65.2	0.29		35
			自由の尊重	66.5	0.29		35
	(5-1 e)	6 a	「親孝行」戦前との比較	65.6	0.27		36
	(5-1 f)	6 b	「恩返し」戦前との比較	53.9	0.01		36
(5-1 g)	6 c	「個人の権利尊重」戦前 との比較	67.4	0.18		37	

§	項 目			単 純 一 致 率 (%)	一 致 率 Q(r)	備 考	ペ ー ジ
	#	問番号	質 問 の 見 出 し				
§5 身 近 か な 社 会	(5-1 h)	6d	「自由の尊さ」戦前との比較	6 6.1	0.2 6		37
	△5.6 c	10	二人の課長	5 7.9	0.1 9		38
	(5-15)	4	若い者に親や先輩の意見は必要か	7 9.6	0.0 5		38
§7 一 般 的 の 問 題	7.5	11	公益と個人の権利	4 5.3	0.1 4		39
	(7-13 c)	12	法律の精神	5 9.7	0.2 1		39
§8 政 党 の 関 心	8.6	16	選挙への関心	6 1.5	0.2 9		40
	8.7		支持政党	5 0.7	0.3 0	「モデル」 68.6% 「国民性I-III」 48%	40
			前回調査の記憶				41
			質問項目の記憶				41

注1) 備考の「モデル」は「社会現象の統計的モデル化の研究」における全国パネル調査（前後調査の間隔は約6ヶ月）の単純一致率を示す（数研リポート№19参照）「国民性I-III」は国民性の第一次全国調査のサンプルを10年後の第三次全国調査のとき再調査して意見の変化を研究したときの単純一致率を示す（統数研彙報第11巻2号P135, 1964参照）

- 2) 単純一致率は、再調査サンプルのうち前後の回答が同じものの比率を示す。
3) 一致率は、前後の回答が一致したものから、前後の回答が独立と仮定したとき偶然で一致するものを除いて修正したもの（くわしくは参考文献〔5〕参照）

$$Q(r) = \frac{\sum P_{ll} - \sum P_{l'}^2}{1 - \sum P_{l'}^2} \quad P_{l'} = \frac{P_{l(1)} + P_{l(2)}}{2}$$

P_{ll} : 前後調査で同じ l カテゴリに回答したものの%

$P_{l(1)}$: 前回調査の l カテゴリの比率

$P_{l(2)}$: 今回調査の l カテゴリの比率

付録Ⅱ 岐阜パネル調査 前後クロス表

§ 1 基本項目

<学歴>

前 \ 後	1 小学校	2 中学校	3 高校	4 大学	その他	計
1 小学校	18	18	1			37(17)
2 中学校	16	72	10		3	101(46)
3 高校	1	7	58		1	67(30)
4 大学			4	11		15(7)
その他		1				1(0)
計	35 (16)	98 (44)	73 (33)	11 (5)	4 (2)	221 159(72.0)

<職業>

前 \ 後	1 有職 同職	転職	2 無職	3 主婦	SP	計
1 有職	90	18	10	12	2	132(60)
2 無職	6		7			13(6)
3 主婦	4		3	56	4	67(30)
SP	1			8		9(4)
計	90 (41)	18 (8)	20 (9)	76 (34)	6 (3)	221
		119 (54)				

§ 2 個人的態度

第1表 <# 2.2b> 反対をおしきって実行(民主的でないといわれたとき)

問 (リスト) 自分が正しいと思ったことを、他の人に、十分説明しても、「それは民主的な考え方ではない」といって、聞きいられない場合、つぎのどちらの態度をとる人が望ましいと思いますか？

- (イ) 他の人が民主的でないといても、自分が正しいと思えば実行する人
- (ロ) 他の人に民主的でないといわれれば、自分が正しいと思っても、実行をとりやめる人

後 Q13 前 Q19	1 実行	2 とりやめ	x その他	y D.K.	計
1 実行	118	39	2	3	162 (73)
2 とりやめ	26	14	4	2	46 (21)
x その他	5	1	1		7 (3)
y D.K.	3	3			6 (3)
計	152 (69)	57 (26)	7 (3)	5 (2)	221 133(60.2)

§ 3 宗 教

第2表 <# 3.1> 宗教を信じるか

問 a) 宗教についておききたいのですが。

たとえば、あなたは、何か信仰とか信心とかを持っていますか？

後 Q7 前 Q3.1	1 信じている	2 信じているが 宗派ちがう	3 信じてない	計
1 信じている	68	19	14	101 (45)
2 信じてない	50		70	120 (55)
計	118 (53)	19 (9)	84 (38)	221

第 3 表 <# 3.2 d> 道德教育と宗教

問 それでは、新しい意味での道德教育がゆきわたれば、宗教はいらなくなるでしょうか？

前Q13 \ 後Q8	1 賛成	2 反対	x その他	y D.K.	計
1 賛成 (いなくなる)	12	16		9	37 (17)
2 反対	16	133	2	15	166 (75)
x その他					
y D. K.	2	11	1	4	18 (8)
計	30 (14)	160 (72)	3 (1)	28 (13)	221 149(67.0)

第 4 表 <# 3.6 b> 科学だけでよいか

問 人類の幸福のためには、科学が十分進歩すればよいものでしょうか、それともそれだけではだめでしょうか？

前Q20 \ 後Q14	1 科学でよい	2 科学だけではダメ	x その他	y D.K.	計
1 科学でよい	20	24			44 (20)
2 科学だけではダメ	22	135		3	160 (72)
x その他					
y D. K.	3	13		1	17 (8)
計	45 (20)	172 (78)		4 (2)	221 156(70.6)

§ 4 子 供 ・ 家

第 5 表 <# 4.4> 先生が悪いことをした

問 a) 「先生が何か悪いことをした」というような話を、子供がきいてきて、親にたずねました。先生がそういうことをしたのは事実ですし、それは親からみても悪いことです。こんなとき、子供には「そんなことはない」といった方がいいと思いますか、それとも「それはほんとうだ」といった方がいいと思いますか？

後Q2 a 前Q6	1 そんなことはないという	2 ほんとうだという	x その他	y D.K.	計
1 否定	31	27	5	1	64 (29)
2 肯定	27	94	5	1	127 (57)
x その他	4	11	2	1	18 (9)
y D.K.	5	4	3		12 (5)
計	67 (30)	136 (62)	15 (7)	3 (1)	221 127(57.47)

第 6 表 <# 4.4 b> 先生が悪いことをした (P. T. A.)

問 では、その子供が聞いてきたことが、「先生がP.T.A.の会費を使いこんだ」ということだったら、子供には、「そんなことはない」といった方がいいと思いますか、それとも「それはほんとうだ」といった方がいいと思いますか？【このことは事実とする】

後Q2 b 前Q6 b	1 そんなことはないという	2 ほんとうだという	x その他	y D.K.	計
1 否定	39	29	7	3	78 (35)
2 肯定	32	75	4		111 (50)
x その他	6	8			14 (6)
y D.K.	7	5	1	5	18 (9)
計	84 (38)	117 (53)	12 (5)	8 (4)	221 119(53.85)

第 7 表 <# 4.5> 子供に「金は一番大切」と教える

問 小学校に行っているくらいの子供をそだてるのに、つぎのようなことを、どう思いますか：

小さいときから、「お金は人にとって、なによりもいちばん大切なものだと教えるのがよい」という意見がありますが、あなたはこの意見に賛成ですか、それとも反対ですか？

〔全国調査では〕~~~~~の部分はない

前Q5 \ 後Q1	1 賛成	2 反対	3 いちがいにいえない	x その他	y D.K.	計
1 賛成	93	11	18	5	2	129 (58)
2 反対	29	29	9			67 (30)
3 いちがいにいえない	8	6	4			18 (8)
x その他	1					1 (1)
y D.K.		1	1	4		6 (3)
計	131 (59)	47 (21)	32 (14)	9 (5)	2 (1)	221 126(57.0)

第 8 表 <# 4.10> 他人の子供を養子にするか

問 子供がないときは、たとえ血のつながりがない他人の子供でも、養子にもらって家をつがせた方がよいと思いますか、それとも、つがせる必要はないと思いますか？

前Q8 \ 後Q3	1 つがせる	2 つがせない	x その他	y D.K.	計
1 つがせる	87	26	3	5	121 (55)
2 つがせない	16	51	4		71 (32)
x その他	7	4	1	2	14 (6)
y D.K.	5	6	3	1	15 (7)
計	115 (52)	87 (39)	11 (5)	8 (4)	221 140(63.4)

§ 5 身近かな社会

第 9 表 <# 5.1 c> 入社試験

問 a) あなたが、ある会社の社長だったとします。その会社で新しく職員を一人採用するために試験をしました。入社試験をまかせておいた課長が、「社長のご親戚の方は 2 番でした。しかし私としましては、1 番の人でも、ご親戚の方でも、どちらでもよいと思いますがどうでしょうか」と社長のあなたに報告しました。

あなたはどちらをとれ(採用しろ)といえますか?

b) それでは、このばあい、2 番になったのがあなたの親戚の子供ではなくて、あなたの恩人の子供だったとしたら、あなたはどうしますか?
(どちらをとれといえますか?)

a)

後Q9a 前Q14a	1 一番の人	2 親戚	3 どちらとも いわぬ	x その他	y D.K.	計
1 一番の人	107	28	19	6		160 (72)
2 親 戚	22	8	2	1	1	34 (15)
3 どちらとも いわぬ	8	3	2	3		16 (7)
x そ の 他	3	3	3			9 (5)
y D.K.	1	1				2 (1)
計	141 (64)	43 (19)	26 (12)	10 (5)	1 (0)	221 117(52.9)

b)

後Q9b 前Q14b	1 一番の人	2 恩人の 子 供	3 どちらとも いわぬ	x その他	y D.K.	計
1 一番の人	48	32	11	2	1	94 (43)
2 恩人の子供	32	54	7	3	2	98 (44)
3 どちらとも いわぬ	6	4		1	1	12 (5)
x そ の 他	3	3	2			8 (4)
y D.K.	2	5	1	1		9 (4)
計	91 (41)	98 (44)	21 (10)	7 (3)	4 (2)	221 102(46.2)

第10表 <#5.1 d> 大切な道徳

問〔リスト〕 つぎのうち、大切なことを2つあげてくれといわれたら、どれにしますか？

- 1 親孝行をすること
- 2 恩返しをすること
- 3 個人の権利を尊重すること
- 4 自由を尊重すること

〔組合せの場合〕	前	後Q5	1.2	1.3	1.4	2.3	2.4	3.4	その他の組合せ	計
	後Q10									
	1.2		25	10	4	5	1	1	4	50(23)
	1.3		11	17	5	5	1	4	1	44(20)
	1.4		5	9	8	3	1	4	1	31(14)
	2.3		4	5	2	11	4	4	—	30(14)
	2.4		4	1	1	2	3	1	—	12(5)
	3.4		4	11	1	5	4	24	3	52(23)
	その他の組合せ		1						1	2(1)
	計		54 (24)	53 (24)	21 (10)	31 (14)	14 (6)	38 (17)	10 (5)	221 89(40)

前	後	あげた	あげない	計
親孝行をあげた		96	29	125(57)
あげない		34	62	96(43)
計		130 (59)	91 (41)	221 158(71.5)

前	後	あげた	あげない	計
恩返しをあげた		60	32	92(42)
あげない		40	89	129(58)
計		100 (45)	121 (55)	221 149(67.4)

前	後	あげた	あげない	計
個人の権利をあげた		86	41	127(57)
あげない		36	58	94(43)
計		122 (55)	99 (45)	221 144(65.2)

前	後	あげた	あげない	計
自由の尊重をあげた		47	48	95(43)
あげない		26	100	126(57)
計		73 (33)	148 (67)	221 147(66.5)

第11表 <# 5.1 e> 「親孝行」戦前との比較

それでは……………

いまの日本人と、戦前の日本人とをくらべてみて「親孝行」をしなくなつたと思いますか？

前Q11 a \ 後Q6 a	1 賛成	2 反対	x その他	y D.K.	計
1 賛成 (しなくなつた)	118	18	3	3	142(64)
2 反対	31	26	2		59(27)
x その他	2	3			5(2)
y D.K.	7	7		1	15(7)
計	158 (71)	54 (24)	5 (3)	4 (2)	221 145(65.6)

第12表 <# 5.1 f> 「恩返し」戦前との比較

では……………「恩返し」をしなくなつたと思いますか？

前Q11 b \ 後Q6 b	1 賛成	2 反対	x その他	y D.K.	計
1 賛成 (しなくなつた)	106	30	3	2	141(63)
2 反対	42	11	2	2	57(26)
x その他	4	1			5(2)
y D.K.	12	3	1	2	18(9)
計	164 (74)	45 (20)	6 (3)	6 (3)	221 119(53.9)

第13表 <# 5.1 g> 「個人の権利尊重」戦前との比較

では……………

個人の権利を尊重するようになったと思いますか？

前Q11c \ 後Q6c	1 賛成	2 反対	x その他	y D.K.	計
1 賛成 (するようになった)	136	23		6	165 (75)
2 反対 (しなくなった)	23	10		2	35 (16)
x その他	1	1			2 (1)
y D.K.	9	6	1	3	19 (8)
計	169 (76)	40 (18)	1 (1)	11 (5)	221 149(67.4)

第14表 <# 5.1 h> 「自由の尊さ」戦前との比較

それでは、戦前とくらべて

「自由の尊さ」を知るようになったと思いますか？

前Q11d \ 後Q6d	1 賛成	2 反対	x その他	y D.K.	計
1 賛成	128	25	1	8	162 (73)
2 反対	9	7	4		20 (9)
x その他	5	2	2	3	12 (5)
y D.K.	11	5	2	9	27 (13)
計	153 (69)	39 (18)	9 (4)	20 (9)	221 146(66.1)

第15表 <#5.6c> 二人の課長

問〔リスト〕 ある会社につきのような2人の課長がいます。

あなたは、どちらの課長のしたて働くのがよいと思いますか？

- (イ) 仕事のうえの指導はあまりじょうずではないが、個人の生活や身の上のめんどうをよく見てくれる課長
- (ロ) 生活や身の上のことはあまり立ち入らないで、仕事のうえの教育や指導に熱心な課長

前Q15 \ 後Q10	1 めんどうみる課長	2 指導に熱心な課長	x その他	y D.K.	計
1 めんどう見る課長	42	35	1		78 (35)
2 指導に熱心な課長	36	86	11		133 (60)
x その他	5	2			7 (3)
y D.K.	1	2			3 (2)
計	84 (38)	125 (57)	12 (5)		221 128(57.9)

第16表 <#5.15> 若いものに親や先輩の意見は必要か？

問〔リスト〕 つぎのような、2つの意見があります。あなたはどちらの意見に賛成ですか？

- (イ) 「最近の世の中のかわり方は激しいから、これに応じるために、親や先輩の指導をうけることや、意見を聞くことは、若いものにとって、必要なことだ」
- (ロ) 「最近の世の中のかわり方は激しいから、親や先輩の指導や意見は、若いものにとって、あまり必要ではない」

前Q9 \ 後Q4	1 必要	2 必要でない	x その他	y D.K.	計
1 必要	174	13	5	1	193 (87)
2 必要でない	18	1	1	1	21 (10)
x その他	4				4 (2)
y D.K.	1		1	1	3 (1)
計	197 (89)	14 (6)	7 (3)	3 (2)	221 176(79.6)

§ 7 一般の社会問題

第17表 <#7.5> 公益と個人の権利

問〔リスト〕 現在、日本ではつぎのどちらが多いと思いますか。〔ここではリスト(答の1, 2)だけを読み上げると)?

- (1) 公の利益のために、個人の権利が軽んぜられていることが多い
 (2) 個人の権利のために、公の利益が無視されることが多い

前Q16 \ 後Q11	1 個人が軽視	2 公益が無視	3 時と場合による	x その他	y D.K.	計
1 個人が軽視	56	30	7	1	2	96 (43)
2 公益が無視	36	37	5		4	82 (37)
3 時と場合による	7	3	2	1	1	14 (6)
x その他	2					2 (1)
y D.K.	7	13	2		5	27 (13)
計	108 (49)	83 (38)	16 (7)	2 (1)	12 (5)	221 100 (45.25)

第18表 <#7.13c> 法律の精神

問〔リスト〕 法律について、次のような2つの意見があります。
 あなたは、どちらの意見に賛成ですか?

- (1) 「法律はみんなが、おたがいに、ぐあいよく生活できるようにするべきである」
 (2) 「法律は世の中に正義がおこなわれるように、つくるべきである」

前Q17 \ 後Q12	1 ぐあいよく生活できるように	2 正義がおこなわれるように	x その他	y D.K.	計
1 ぐあいよく生活できるように	99	39	4	1	143 (64)
2 正義がおこなわれるように	27	31	1	1	60 (27)
x その他	4	2	2		8 (4)
y D.K.	6	3	1		10 (5)
計	136 (61)	75 (34)	8 (4)	2 (1)	221 132 (59.73)

§ 8 政治的態度

第19表 <# 8.6> 選挙への関心

問 (リスト) あなたは衆議院の総選挙があるとき、ふつうはどうしますか?

- (1) なにをおいても投票する
- (2) なるべく投票するようにつとめる
- (3) あまり投票する気にならない
- (4) ほとんど投票しない

後Q16 前Q22	1 ない 票 にて をも お投	2 な 投 る 票 べ く	3 あ 票 に い ま す な り ら 投 気 な	4 ほ 投 い と 票 ん し ど な	x そ の 他	y D.K.	計
1 なにをおいても投票する	83	34	2				119 (54)
2 なるべく投票	32	52	6				90 (41)
3 あまり投票したくない	3	3	1				7 (3)
4 ほとんど投票しない	1	3	1				5 (2)
x そ の 他							
y D.K.							
計	119 (54)	92 (42)	10 (4)				221 136 (61.54)

第20表 <# 8.7> 支持政党

問 あなたは何党を支持していらっしゃいますか?

後Q1 前Q25	1 自 民 民	2 民 社 社	3 社 会 会	4 共 産 産	5 支 持 な し 政 党 な し	6 公 明 明	そ の 他	D.K.	計
1 自 民 民	59	1	3		18	2	2	1	86 (39)
2 民 社 社	2	1			1				4 (2)
3 社 会 会	15	1	44		14	2	2		78 (35)
4 共 産 産	1								1 (0)
5 支 持 な し	14	1	7	1	8	2	2	1	36 (16)
6 公 明 そ の 他			1		3	2			6 (3)
D.K.	5		2		2	1			10 (5)
計	96 (43)	4 (2)	57 (26)	1 (0)	46 (21)	9 (4)	6 (3)	2 (1)	221 112 (50.68)

前回調査の記憶

調査員 判定 本人記憶	1 始めか ら覚えて いた	2 途中思 い出した	3 全然記 憶なし	S P	計
1 確かに受 けた	68	15		2	85 (38)
2 受けた気 がする	2	72	14	1	89 (40)
3 忘れた		1	40	6	47 (22)
計	70 (31)	88 (40)	54 (24)	9 (5)	221 180 (81.9)

(本人記憶が「4 絶対に受けない」と答えたものは前後調査集計から
除いてある)

質問項目の記憶

調査員 判定 本人記憶	1 おぼえ ている	2 あまり 覚えて いない	3 ほとんど 覚えて いない	5 D.K.	SP	計
1 おぼえてい る	16	4			1	21 (9)
2 あまり覚え ていない		70	6		1	77 (35)
3 ほとんど覚 えていない		2	102		6	110 (50)
4 そ の 他	2	1	4			7 (3)
S P			1	3	2	6 (3)
計	18 (8)	77 (35)	113 (51)	3 (1)	10 (5)	221 (190)

付 録 Ⅲ

自記式調査結果の一覧表
(面接調査との比較)

§	項 目		全国Ⅳ (1968)	差	変動の あらし	面接式			自記式
	#	見出し				リスト	選肢 択数	質文 間脈	
§1 基 本 目	1.3	学 歴	—	—			5	—	4
	1.4	職 業	—	—			—	—	—
§2 個 人 的 態 度	2.1	しきたりに従うか	8	◎	「場合による」 ふえる		5	2	3
	2.2	反対をおしきって実行	21	—		ℓ	4	(2)	2
	2.4	くらし方	31	—		ℓ	8	(6)	6
	2.5	自然と人間の関係	17	○	「利用する」 ふえる	ℓ	5	(3)	3
	2.6	過去と将来	18	—		ℓ	5	(3)	3
	2.7	一番大切なもの	34	—			—	—	—
§3 宗 教	3.1	宗教を信じるか (宗派名)	33 a	—			2	2	2
	3.1 c	していること	33 a	—			—	—	—
	3.2	「宗教心」は大切か	33 b	…	調査方式異なる		4	2	2
	3.9	首相の伊勢参り	11	◎	「本人の自由」ふえる		7	?	5
§4 の 1 子 供	4.4	先生が悪いことをした	4	○	「その他」へる		4	2	2
	4.5	子供に「金は大切」 と教える	5	◎	「反対」ふえる		5	2	2
	4.7	子供に自由と規律	6	—			4	2	2
§4 の 2 家	4.8	結婚式・葬式盛大に	10	◎	「身分相応」 ふえる		6	?	4
	4.10	他人の子供を養子に するか	2	○	「場合による」「そ の他」へる		5	2	2
§5 身 近 な 社 会	5.1 a	恩人キトクするとき	15 a	○		ℓ	4	(2)	2
	5.1 b	親がキトクするとき	15 b	◎	1から2へ移動	ℓ	4	(2)	2
	5.1 c-1	入社試験	22 a, b	◎	上と同じ	ℓ	4	(2)	2
	5.1 c-2	入社試験	22 a, b	◎	上と同じ	ℓ	4	(2)	2
	5.1 d	大切な道徳	20	—		ℓ	6	(4)	4
	5.6	めんどろみる課長	23	—		ℓ	4	(2)	2
	5.7	近所・安い・有名な店	24	—		ℓ	5	(3)	3
	5.8	共同炊事	25	—		ℓ	4	(2)	2
5.1 6	一万円の借用書	26	—		ℓ	4	(3)	2	
§6 男 差 女 別	6.2	男・女の生まれかわり	1 a	—			4	2	2
	6.2 c	苦勞どちらが多いか	1 b	○	「その他」へる		4	2	2
	6.2 d	楽しみはどちらが多いか	1 c	○	「その他」へる		4	2	2

§	項 目		全国Ⅳ (1968)	差	変動の あらし	面接式			自記 式
	#	見 出 し				リス ト	選肢 択数	質文 問脈	
§7 一般の社会的問題	7.1	人間らしさはへるか	7	◎	「いぢかぬいぢえ ない」ふえる		5	2	3
	7.2	心の豊かさは へらないか	13	◎	上と同じ		5	2	3
	7.2 b	21世紀の世の中	14	—		ℓ	5	(3)	3
	7.4	日本と個人の幸福	19	—		ℓ	5	(3)	3
	7.5	公益と個人の権利	28	—		ℓ	4	(2)	2
	7.6	勲章か賞金か	16	○		ℓ	4	(2)	2
	7.7	仕事の価値	9	◎	「同じ」「いぢかぬ いぢえぬ」ふえる		6	2	4
	7.13 c	法律の精神	27	—		ℓ	4	(2)	2
§8 政治的 態度	8.1	政治家にまかせるか	12	◎	「時・人による」 「そんな人は出ない」 ふえる		6	2	4
	8.2 e	「民主主義」はよいか	32 e	—		ℓ	5	(3)	3
	8.2 f	「資本主義」はよいか	32 b	○	「場合による」 ふえる	ℓ	5	(3)	3
	8.2 g	「自由主義」はよいか	32 c	○	”	ℓ	5	(3)	3
	8.2 h	「社会主義」はよいか	32 d	○	”	ℓ	5	(3)	3
	8.3 b	専門の研究と政治	29	—		ℓ	5	(3)	3
	8.4 b	校長の礼服	3	—			4	2	3
	8.6	選挙への関心	38	○	1から2へ移動	ℓ	6	(4)	4
8.7	支持政党	39	—			8	—	6	
§9 日本人・人種	9.1	日本人の性格(長所)	37 a	—		ℓ	12	(10)	10
		” (短所)	37 b	—		ℓ	12	(10)	10
	9.3	日本の庭・外国の庭	30	—		ℓ	4	(2)	2
	9.6	日本人・西洋人の優劣	35	◎	3,4ふえる		6	2	4
	9.7	すぐれた人種	36	○	あげた人ふえる	ℓ	11	(9)	9

(注)
差の欄
◎：差アリ
○：ヤヤリ
—：ナシ

・リストの欄のℓはリスト使用の質問
質問文脈の欄の数字は質問文から予想できると考えられる回答
選肢の数、リスト使用の場合の選肢数は()で示してあ
る。

付録Ⅳ 質問文と集計表

集計表の見方

1. ここには、この調査で使用した質問の全文（質問文は1968年の第4回全国調査と同じ）と、その集計表を収録してある。収録順は項目一覧表にあるとおり、§、#番号順になっている。
2. 単純集計表には比較のため、第4回全国調査の結果を示してある。

集計表にあげた略称	説 明
1968 全国Ⅳ（区部）	1968年におこなった第4回全国調査（面接調査）のうち区部（6大都市）についての結果を示す
東京（自記式）	1969年3月におこなった東京23区での結果を示す
1968 全国Ⅳ （20万以上の市）	1968年におこなった第4回全国調査のうち人口20万以上の市についての結果を示す
岐阜（自記式）	1969年2月におこなった岐阜市での結果を示す

3. 表の中の数字は原則として%を示し（小数1桁目を4捨5入してある。計は100にならない場合もある。）計の右に（ ）で示したのは集計に用いたサンプル数である。
4. 回答選択肢のうち、⋮でかこんであるもの（“場合による”，その他、D.K.（Do n't Know）は調査員が記入する場合には入っているが、自記式のときには入っていない。
5. 質問文の前に〔リスト〕とあるのは、面接調査のときに調査票リスト（回答選択肢を被調査者に示すため記載した一覧表）を使用したことを示す。（自記式のときには〔リスト〕という印刷は入っていない。）
6. その他、D.K.

面接式 その他：サンプルの答が印刷されている選択肢のどれに入れてよいか判断できないとき、答が2つ以上の選択肢にまたがったようなとき、あるいは特別の条件をつけたようなとき。

D.K. : サンプルが質問に対して判断する力がないもの、あるいはその質問を拒否したものをさす。

(理由をいわずに“なんともいえない”とか、2,3回質問をくり返してみても、“さあ、わかりません”といったものを含む。)

(詳しくは、数研リポート23を参照)

自記式 その他 : 回答選択肢に○が記入してなく、余白にその他の意見の記入してあるもの。

D.K. : 回答欄に無記入のもの。

1.3 学 歴

〔学歴〕 あなたが、最後にいらしゃった学校はなんですか？

- | | |
|---|---|
| 1 | 小学校〔学歴なしをふくむ〕 |
| 2 | 新制中学〔旧制高等小学〕 |
| 3 | 新制高校〔 <u>工(商)業高校</u> 、旧制中学校、 <u>中学校</u> 、 <u>商(工)業学校</u> 〕(高等)女学校 |
| 4 | 大学、旧制高专〔 <u>旧制高等高校</u> 、 <u>工(商)業専門</u> 、 <u>高等工(商)業</u> 〕短大を追加 |
| 5 | その他〔 <u>小学校から通算</u> 、 <u>学年</u> 、 <u>校名記入</u> 〕 |

.....の部分 は 自記式回答記入欄には入っていない

問 40	1	2	3	4	5	計 (サンプル数)
	小 学	中 学	高 校	大 学	他	
1968 全国Ⅳ(区部)	8	32	40	20	—	100(505)
東京(自記式)	6	27	38	27	2	100(280)
1968 全国Ⅳ(20万 以上の市)	9	39	40	12	0	100(519)
岐阜(自記式)	12	35	39	13	1	100(414)

岐阜の基本項目別結果

性	男	11	35	34	19	1	100(190)
	女	12	37	43	7	1	100(224)
年 齢	20~29歳	1	30	48	21	0	100(141)
	30~39	6	33	47	13	1	100(103)
	40~49	15	48	28	9	—	100(71)
	50~59	21	40	31	5	3	100(61)
	60歳以上	45	37	16	2	—	100(38)
学 歴	小学卒	/					100(48)
	中学卒						100(148)
	高校卒						100(160)
	大学卒						100(53)

1.4 職 業

〔職業〕 あなたが現在なさっている、ご職業について、おうかがいいたします。

お仕事の種類を具体的にご記入ください
〔記入例〕 小企業主(食料品店主), 事務系職業 労務系職業, 農林漁業, 専門的職業 管理的職業, 主婦, 無職, 学生など

面接式の場合の回答記入欄はリポート23を参照

3.4 8.9.10は判定不能のためまとめたもの

問	3.4 8.9.10は判定不能のためまとめたもの												計 (サンプル数)
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	
	専 門 技 術	管 理	ホ ウ ワ イ ト カ ラ ー	大 企 業 ホ ウ ワ イ ト カ ラ ー	中 小 企 業 ホ ウ ワ イ ト カ ラ ー	家 族 従 業	小 企 業 主	農 林 漁	大 企 業 フル ー カ ラ ー	中 小 企 業 フル ー カ ラ ー	単 純 労 働	無 職	他 D ・ K
1968 全国Ⅳ(区部)	4	3	8	8	4	15	0	11	8	1	38	0	100 (505)
東京(自記式)	7	5	15	2	16	—	—	—	15	—	36	4	100 (280)
1968 全国Ⅳ(20万 以上の市)	4	2	10	7	3	10	6	8	11	1	38	0	100 (519)
岐阜(自記式)	5	3	15	2	16	5	—	—	11	—	39	4	100 (414)

岐阜の基本項目別結果

性	男	10	5	19	4	28	7	16	8	3	100 (190)
	女	4	0	11	1	4	4	6	66	4	100 (224)
年 齢	20~29歳	9	2	21	3	7	2	13	42	1	100 (141)
	30~39	6	3	17	3	18	2	9	37	5	100 (103)
	40~49	7	2	9	1	23	7	9	38	4	100 (71)
	50~59	5	5	11	—	15	8	10	41	5	100 (61)
	60歳以上	—	3	3	5	26	18	8	37	—	100 (38)
学 歴	小学 卒	2	—	8	2	19	17	13	35	4	100 (48)
	中学 卒	3	3	5	5	17	5	16	44	2	100 (148)
	高校 卒	5	3	23	—	14	3	9	39	4	100 (160)
	大学 卒	25	4	22	2	13	—	2	32	—	100 (53)

§ 2 個人的態度

2.1 しきたりに従うか

あなたは、自分が正しいと思えば世のしきたりに反しても、それをおし通すべきだと思いますか、それとも世間のしきたりに、従った方がまちがいないと思いますか？

1 おし通せ	2 従がえ	3 場合による	4 その他〔記入〕	5 D.K.
--------	-------	---------	-----------	--------

〔 : : : : : 内の回答選択肢は自記式には印刷してない 以下同じ 〕

	問 8	1 お し 通 せ	2 従 が え	3 場 合 に よ る	4 他	5 D.K.	計 (サンプル数)
1968全国Ⅳ(区部)		42	34	19	2	3	100(505)
東京(自記式)		9	5	85	—	1	100(280)
1968全国Ⅳ(20万 以上の市)		41	31	24	2	2	100(519)
岐阜(自記式)		12	10	78	0	—	100(414)

岐阜の基本項目別結果

性	男	14	12	74	0	—	100(190)
	女	10	9	81	—	—	100(224)
年 齢	20~29歳	14	4	82	—	—	100(141)
	30~39	8	10	82	—	—	100(103)
	40~49	14	10	76	—	—	100(71)
	50~59	10	15	75	—	—	100(61)
	60歳以上	11	26	61	2	—	100(38)
学 歴	小学卒	8	23	67	2	—	100(48)
	中学卒	10	10	80	—	—	100(148)
	高校卒	12	8	80	—	—	100(160)
	大学卒	19	6	75	—	—	100(53)

2.2 反対をおし切って実行

(リスト) 自分が正しいと思ったことを、^{ホカ}他の人に、十分説明しても、聞き入れられない場合、つぎのどちらの態度をとる人が望ましいと思いますか？

1 他人の反対を押し切っても実行する人	
2 反対があれば、実行をとりやめる人	
3 その他〔記入〕	4 D. K.

	問 21	1 実 行	2 と り や め	3 他	4 D. K.	計 (サンプル数)
1968 全国Ⅳ(区部)		63	28	8	1	100(505)
東京(自記式)		61	27	8	4	100(280)
1968 全国Ⅳ(20万 以上の市)		60	27	8	5	100(519)
岐阜(自記式)		54	37	6	3	100(414)

岐阜の基本項目別結果

性	男	58	35	5	2	100(190)
	女	51	39	7	3	100(224)
年 齢	20~29歳	61	31	6	2	100(141)
	30~39	48	41	8	3	100(103)
	40~49	54	39	4	3	100(71)
	50~59	51	39	7	3	100(61)
	60歳以上	50	42	3	5	100(38)
学 歴	小学卒	48	40	6	6	100(48)
	中学卒	50	43	6	1	100(148)
	高校卒	59	33	4	4	100(160)
	大学卒	55	32	11	2	100(53)

2.4 くらし方

〔リスト〕 人のくらし方には、いろいろあるでしょうが、つぎにあげるもののうちで、どれが一番、あなた自身の気持ちに近いものですか？

1	一生けんめい働き、金持ちになること
2	まじめに勉強して、名をあげること
3	金や名誉を考えずに、自分の趣味にあったくらし方をすること
4	その日その日を、のんきにクヨクヨしないでくらすこと
5	世の中の正しくないふとを押しつけて、どこまでも清く正しくくらすこと
6	自分の一身のことを考えずに、社会のためにすべてを ^{サカ} 捧げてくらすこと
7	その他〔記入〕
8	D. K.

	問 31	1 金 持 ち	2 名 を あ げ る	3 趣 味	4 の ん き に	5 清 く 正 し く	6 社 会 に つ く す	7 他	8 D.K.	計 (サンプリング数)
1968 全国Ⅳ(区部)	20	3	35	15	14	7	4	2	100(505)	
東京(自記式)	23	3	36	13	14	4	4	3	100(280)	
1968 全国Ⅳ(20万 以上の市)	16	3	32	21	17	6	3	2	100(519)	
岐阜(自記式)	24	2	28	19	17	3	4	3	100(414)	

岐阜の基本項目別結果

性	男	27	3	27	16	17	3	4	3	100(190)
	女	21	1	30	21	17	3	4	3	100(224)
年 齢	20~29 歳	28	0	34	16	12	3	5	2	100(141)
	30~39	28	3	29	18	18	1	2	1	100(103)
	40~49	16	3	28	24	18	1	3	7	100(71)
	50~59	24	—	23	23	20	5	—	5	100(61)
	60 歳以上	13	5	16	18	26	8	11	3	100(38)
学 歴	小学 卒	19	4	17	25	21	4	4	6	100(48)
	中学 卒	23	1	29	21	14	3	5	4	100(148)
	高校 卒	28	3	31	16	19	1	1	1	100(160)
	大学 卒	21	2	34	15	13	4	8	3	100(53)

2.5 自然と人間との関係

〔リスト〕 自然と人間との関係について、つぎのような意見があります。あなたがこのうち真実に近い（ほんとうのことに近い）と思うものを、ひとつだけえらんで下さい。

1 人間が幸福になるためには、自然に従わなければならない
2 人間が幸福になるためには、自然を利用しなければならない
3 人間が幸福になるためには、自然を征服してゆかねばならない
4 その他〔記入〕
5 D. K.

問 17	1 自然 に 従 え	2 自 然 を 利 用	3 自 然 を 征 服	4 他	5 D. K.	計 (サンプル数)
1968 全国Ⅳ(区部)	15	42	36	2	5	100(505)
東京(自記式)	9	59	29	—	3	100(280)
1968 全国Ⅳ(20万 以上の市)	16	38	39	1	6	100(519)
岐阜(自記式)	16	54	30	0	0	100(414)

岐阜の基本項目別結果

性	男	11	59	30	0	—	100(190)
	女	19	50	29	—	2	100(224)
年 齢	20～29歳	6	61	33	—	—	100(141)
	30～39	22	55	22	—	1	100(103)
	40～49	17	54	28	—	1	100(71)
	50～59	13	48	38	—	1	100(61)
	60歳以上	32	34	29	—	5	100(38)
学 歴	小学卒	21	56	17	—	6	100(48)
	中学卒	19	52	28	—	1	100(148)
	高校卒	13	50	36	1	—	100(160)
	大学卒	6	70	24	—	—	100(53)

2.6 過去と将来

〔リスト〕 あなたは、過去のことと、将来のことと、どちらをよけいに考えますか
つぎのうちどれか1つをえらんで下さい？

- 1 どちらかといえば、自分の過去のことより、自分の将来のことの方をよけいに考える
- 2 自分の過去のことと、自分の将来のことと、同じくらい考える
- 3 どちらかといえば、自分の将来のことより、自分の過去のことの方をよけいに考える

4 その他〔記入〕

5 D. K.

	問 18	1 将 来 の 方	2 ど ち ら も 考 え る	3 過 去 の 方	4 他	5 D.K.	計 (サンプル数)
1968 全国Ⅳ(区部)		71	22	6	1	0	100 (505)
東京(自記式)		74	21	4	—	1	100 (280)
1968 全国Ⅳ(20万 以上の市)		71	21	7	1	0	100 (519)
岐阜(自記式)		72	21	7	0	0	100 (414)

岐阜の基本項目別結果

性	男	73	21	5	0	1	100 (190)
	女	71	24	5	—	0	100 (224)
年 齢	20~29歳	82	15	3	—	—	100 (141)
	30~39	83	15	2	—	—	100 (103)
	40~49	72	20	7	—	1	100 (71)
	50~59	61	38	1	—	—	100 (61)
	60歳以上	29	50	18	3	—	100 (38)
学 歴	小学卒	50	35	15	—	—	100 (48)
	中学卒	69	25	5	1	0	100 (148)
	高校卒	81	18	1	—	—	100 (160)
	大学卒	75	17	8	—	—	100 (53)

2.7 一番大切なもの

あなたにとって一番大切と思うものはなんですか。一つだけあげてください？（なんでもかまいません）

問 34	1 生命・健康	2 子供	3 家族	4 家・先祖	5 金・財産	6 愛情・精神	7 仕事・信用	8 国家・社会	X その他	Y D.K. 特になし	計 (サンプル数)
1968 全国Ⅳ(区部)	24	8	13	3	10	18	11	4	5	4	100 (505)
東京(自記式)	23	2	13	4	4	21	14	2	4	13	100 (280)
1968 全国Ⅳ(20万以上の市)	26	10	14	3	8	18	9	3	4	5	100 (519)
岐阜(自記式)	29	3	12	4	3	16	13	2	4	14	100 (414)

岐阜の基本項目別結果

性	男	29	1	7	2	3	16	16	3	7	16	100 (190)
	女	29	3	17	6	2	17	10	1	2	13	100 (224)
年齢	20~29歳	26	2	15	3	3	15	14	2	5	15	100 (141)
	30~39	25	4	15	3	3	19	12	2	5	12	100 (103)
	40~49	37	3	14	4	2	17	4	1	3	15	100 (71)
	50~59	23	1	7	3	5	18	20	1	7	15	100 (61)
	60歳以上	42	—	—	16	—	11	16	—	2	13	100 (38)
学歴	小学卒	38	—	8	4	6	8	21	—	2	13	100 (48)
	中学卒	32	3	16	5	3	14	7	—	6	14	100 (148)
	高校卒	24	3	11	6	1	18	16	3	4	14	100 (160)
	大学卒	30	—	9	—	4	27	11	2	6	11	100 (53)

§ 3 宗 教

3.1 宗教を信じるか 3.1 b 宗 派 名

宗教についておききたいのですが、

たとえば、あなたは、何か信仰とか信心とかを持っていますか？

1 もっている、信じている
宗派名や、何を信じているか、くわしく記入して下さい
また、どんなことをしているか、くわしく記入して下さい
2 もっていない、信じていない、関心がない

問 33 a1	2	1	3	4	5	6	7	8	9	11	13	計 (サンプル数)
	信 じ て い な い	団 体 に 属 さ る が	天 理 ・ 金 光	創 価 学 会	立 正 佼 成 会	法 華 蓮 華 宗	日 蓮 宗	新 興 宗 教	キ リ ス ト 教	神 道	D.K.	
1968全国Ⅳ(区部)	72	3	2	5	0	2	11	1	2	2	—	100(505)
東京(自記式)	69	6	1	5	1	2	8	1	2	1	4	100(280)
1968全国Ⅳ(20万 以上の市)	68	3	2	4	1	2	16	1	2	0	1	100(519)
岐阜(自記式)	54	7	1	5	1	0	26	2	—	0	4	100(414)

岐阜の基本項目別結果

性	男	57	8	1	2	—	—	27	1	—	—	4	100(190)
	女	50	7	1	8	—	1	25	2	—	1	5	100(224)
年 齢	20~29 歳	70	4	2	7	—	0	11	0	—	2	4	100(141)
	30~39	58	12	1	6	—	—	17	1	—	—	5	100(103)
	40~49	37	6	—	4	—	—	43	3	—	—	7	100(71)
	50~59	43	5	2	1	—	—	41	3	—	—	5	100(61)
	60歳以上	26	13	3	3	—	3	47	3	—	—	2	100(38)
学 歴	小学 卒	36	8	2	6	—	2	40	2	—	—	4	100(48)
	中学 卒	53	6	2	6	—	—	28	1	—	1	3	100(148)
	高校 卒	54	8	—	6	—	—	25	1	—	—	6	100(160)
	大学 卒	72	8	2	—	—	—	13	2	—	—	3	100(53)

3.1 c (宗教)していること

問 33a2	1 全 く 無 関 心	2 関 心 中 き く ら い	3 定 期 的 に か か す る	4 他 の 人 に ま て 職	5 D ・ K S P	計 (サンプル数)
1968全国Ⅳ(区部)	9	9	9	1	72	100(505)
東京(自記式)	12	7	5	3	73	100(280)
1968全国Ⅳ(20万 以上の市)	7	12	11	1	69	100(519)
岐阜(自記式)	21	9	10	1	59	100(414)

岐阜の基本項目別結果

性	男	29	9	7	2	62	100(190)
	女	22	10	12	1	55	100(224)
年 齢	20～29歳	13	7	6	0	74	100(141)
	30～39	20	7	6	3	64	100(103)
	40～49	30	11	13	1	45	100(71)
	50～59	18	16	16	2	48	100(61)
	60歳以上	39	11	21	—	29	100(38)
学 歴	小学卒	31	10	19	—	40	100(48)
	中学卒	23	10	9	2	56	100(148)
	高校卒	20	9	10	1	60	100(160)
	大学卒	9	6	6	2	77	100(53)

3.2 「宗教心」は大切か

それでは、いままでの宗教にはかかわりなく、「宗教的な心」というものを、大切だと思いませんか、それとも大切だとは思いませんか？

1 大切	2 大切でない
3 その他〔記入〕	4 D. K.

	問 33 b	1 大 切	2 大 切 で な い	3 他	4 D. K.	計 (サンプル数)
1968全国Ⅳ(区部)		84	9	4	3	100 (505)
東京(自記式)		74	17	3	6	100 (280)
1968全国Ⅳ(20万 以上の市)		84	9	3	4	100 (519)
岐阜(自記式)		82	14	0	4	100 (414)

岐阜の基本項目別結果

性	男	83	14	1	2	100 (190)
	女	81	14	0	5	100 (224)
年齢	20～29歳	74	21	1	4	100 (141)
	30～39	83	14	—	3	100 (103)
	40～49	85	11	—	4	100 (71)
	50～59	99	7	1	3	100 (61)
	60歳以上	95	3	2	—	100 (38)
学歴	小学卒	86	10	2	2	100 (48)
	中学卒	78	18	1	3	100 (148)
	高校卒	87	9	1	3	100 (160)
	大学卒	79	21	—	—	100 (53)

3.9 首相の伊勢参り

あたらし^{コウタイ}く総理大臣になったとき、伊勢の皇大神宮にお参りに行く人がありますが、あなたはこのことをどう思いますか？

1 行かねばならぬ	2 行った方がよい
3 本人の自由だ	4 行かない方がよい
5 行くべきではない	6 7 D. K.
6 その他〔記入〕	

	問 11	1 行 か ね ば ら ぬ	2 行 っ た 方 が よ い	3 本 人 の 自 由	4 行 か な い 方 が よ い	5 行 く べ き で は な い	6 他	7 D. K.	計 (サンプル数)
1968 全国N(区部)		4	24	32	17	11	6	6	100 (505)
東京(自記式)		3	15	70	6	4	—	2	106 (280)
1968 全国N(20万 以上の市)		4	24	34	14	7	8	9	106 (519)
岐阜(自記式)		5	21	69	3	2	—	0	100 (414)

岐阜の基本項目別結果

性	男	4	24	69	2	1	—	—	100 (190)
	女	5	18	69	5	2	0	1	100 (224)
年 齢	20~29歳	—	13	79	4	3	—	1	100 (141)
	30~39	5	17	75	1	2	—	—	100 (103)
	40~49	1	32	61	6	—	—	—	100 (71)
	50~59	10	20	64	5	—	—	1	100 (61)
	60歳以上	16	39	42	—	3	—	—	100 (38)
学 歴	小学卒	13	35	46	4	—	—	2	100 (48)
	中学卒	3	19	71	4	2	—	1	100 (148)
	高校卒	4	17	74	2	3	—	0	100 (160)
	大学卒	2	21	74	3	—	—	—	100 (53)

§ (4.1) 子 供

4.4 先生が悪いことをした

「先生が何か悪いことをした」というような話を、子供が聞いてきて、親にたずねたとき、親はそれがほんとうであることを知っている場合、子供には

「そんなことはない」

といった方がいいと思いますか、それとも

「それはほんとうだ」

といった方がいいと思いますか？

1 そんなことはないという	2 ほんとうだという
3 その他〔記入〕	4 D. K.

	問 4	1 なそ いん とな いこ うと は	2 本 当 だ と い う	3 他	4 D. K.	計 (サンプル数)
1968 全国Ⅳ(区部)		29	52	13	6	100 (505)
東京(自記式)		35	59	6	—	100 (280)
1968 全国Ⅳ(20万 以上の市)		29	51	14	6	100 (519)
岐阜(自記式)		36	58	4	2	100 (414)

岐阜の基本項目別結果

性	男	27	67	3	3	100 (190)
	女	44	49	6	1	100 (224)
年 齢	20~29 歳	32	62	4	2	100 (141)
	30~39	36	57	6	1	100 (103)
	40~49	42	54	3	1	100 (71)
	50~59	35	59	3	3	100 (61)
	60 歳以上	42	48	5	5	100 (38)
学 歴	小学 卒	40	52	4	4	100 (48)
	中学 卒	42	54	3	1	100 (148)
	高校 卒	34	63	2	1	100 (160)
	大学 卒	23	60	13	4	100 (53)

4.5 子供に「金は大切」と教える

小学校に行っているくらいの子供をそだてるのに、つぎのような意見があります。

「小さいときから、お金は人にとって、いちばん大切なものと教えるのがよい」というのです。あなたはこの意見に賛成ですか、それとも反対ですか？

1 賛成	2 反対
3 いちがいにはいえない	
4 その他〔記入〕	5 D. K.

問 5	1 賛 成	2 反 対	3 いい えち なが いい には	4 他	5 D. K.	計 (サンプル数)
1968 全国Ⅳ(区部)	49	35	12	2	2	100 (505)
東京(自記式)	39	58	—	2	1	100 (280)
1968 全国Ⅳ(20万 以上の市)	50	30	15	3	2	100 (519)
岐阜(自記式)	52	47	—	0	1	100 (414)

岐阜の基本項目別結果

性	男	48	50	—	0	2	100 (190)
	女	55	44	—	0	1	100 (224)
年 齢	20～29 歳	38	61	—	1	—	100 (141)
	30～39	59	41	—	—	—	100 (103)
	40～49	56	41	—	2	1	100 (71)
	50～59	57	41	—	—	2	100 (61)
	60 歳以上	66	29	—	—	5	100 (38)
学 歴	小学 卒	65	33	—	—	2	100 (48)
	中学 卒	60	39	—	0	1	100 (148)
	高校 卒	49	51	—	—	—	100 (160)
	大学 卒	26	72	—	2	—	100 (53)

4.7 子供に自由と規律

それでは、やはり小学校に行っているくらいの子供をそだてるのに、小さいときから自由の尊さを教えるのと、規律の尊さを教えるのとでは、どちらが大切だと思いますか？

1 自由の尊さを教える	
2 規律の尊さを教える	
3 その他(記入)	4 D. K.

	問 6	1 自 由	2 規 律	3 他	4 D. K.	計 (サンプル数)
1968 全国Ⅳ(区部)		18	71	6	5	100 (505)
東京(自記式)		20	75	4	1	100 (280)
1968 全国Ⅳ(20万 以上の市)		19	70	8	3	100 (519)
岐阜(自記式)		24	72	3	1	100 (414)

岐阜の基本項目別結果

性	男	26	70	3	1	100 (190)
	女	22	74	3	1	100 (224)
年 齢	20~29 歳	35	59	5	1	100 (141)
	30~39	18	79	2	1	100 (103)
	40~49	17	82	1	—	100 (71)
	50~59	18	77	3	2	100 (61)
	60 歳以上	19	76	—	5	100 (38)
学 歴	小学 卒	21	71	6	2	100 (48)
	中学 卒	27	70	1	2	100 (148)
	高校 卒	24	76	0	—	100 (160)
	大学 卒	19	70	11	—	100 (53)

§ 4.2 家

4.8 結婚式・葬式盛大に

結婚式とか葬式というようなものは、多少は金がかかっても盛んにやる人がありますが、あなたはこれについて、どう思いますか？

1 ばかばかしい、よくない	2 しかたがない
3 身分相応にやれ	4 盛んにやれ
5 その他〔記入〕	6 D. K.

〔“結婚式は盛大に、葬式は簡単に”などは「4」にする〕

	問 10	1 よ く な い	2 し か た が な い	3 身 分 相 応 に や れ	4 盛 大 に	5 他	6 D. K.	計 (サンプル数)
1968 全国Ⅳ(区部)		40	3	45	6	5	1	100(505)
東京(自記式)		8	2	89	1	—	—	100(280)
1968 全国Ⅳ(20万 以上の市)		37	4	49	5	4	1	100(519)
岐阜(自記式)		8	3	88	1	0	—	100(414)

岐阜の基本項目別結果

性	男	10	3	86	0	1	—	100(190)
	女	7	2	90	1	—	—	100(224)
年 齢	20~29歳	11	3	85	1	0	—	100(141)
	30~39	8	1	90	1	—	—	100(103)
	40~49	3	1	96	—	—	—	100(71)
	50~59	7	5	88	—	—	—	100(61)
	60歳以上	11	5	79	5	—	—	100(38)
学 歴	小学卒	10	4	81	5	—	—	100(48)
	中学卒	7	2	91	0	—	—	100(148)
	高校卒	6	2	91	1	—	—	100(160)
	大学卒	13	4	81	—	2	—	100(53)

4.1 0 他人の子供を養子にするか

子供がないときは、たとえ血のつながりがない他人の子供でも、養子にもらって家をつがせた方がよいと思いますか、それとも、つがせる必要はないと思いますか？

1 つがせた方がよい	2 つがせないでもよい	意味がない
3 場合による	4 その他〔記入〕	
		5 D. K.

	問 2	1 つ が せ る	2 つ が せ な い	3 場 合 に よ る	4 他	5 D. K.	計 (サンプル数)
1968 全国Ⅳ(区部)		27	54	9	3	7	100 (505)
東京(自記式)		29	69	—	1	1	100 (280)
1968 全国Ⅳ(20万 以上の市)		33	52	9	3	3	100 (519)
岐阜(自記式)		46	52	0	1	1	100 (414)

岐阜の基本項目別結果

性	男	48	47	1	2	2	100 (190)
	女	43	55	0	1	1	100 (224)
年 齢	20~29 歳	36	60	—	2	2	100 (141)
	30~39	39	57	1	1	2	100 (103)
	40~49	59	38	—	1	2	100 (71)
	50~59	50	50	0	—	—	100 (61)
	60 歳以上	68	26	3	—	3	100 (38)
学 歴	小学 卒	63	35	2	—	—	100 (48)
	中学 卒	55	43	1	—	1	100 (148)
	高校 卒	37	59	0	2	2	100 (160)
	大学 卒	30	64	—	4	2	100 (53)

§ 5 身近な社会

5.1 恩人がキトクするとき

〔絵を見せながら〕 南山さんという人は、小さいときに両親に死に別れ、となりの親切な西木野さんに育てられて、大学まで卒業させてもらいました。そして、南山さんはある会社の社長にまで出世しました。ところが故郷の、育ててくれた、西木野さんが「キトクだからスグカエレ」という電報を受けとったとき、南山さんの会社がつぶれるか、つぶれないか、ということがきまってしまう大事な会議があります。

〔ここでリストを見せる〕 あなたはつぎのどちらの態度をとるのがよいと思いますか。よいと思う方を一つだけえらんで下さい？

1 何をおいてもすぐ故郷へ帰る	2 故郷のことが気になっても大事な会議に出席する
3 その他〔記入〕	4 D. K.

	問 15a	1 故郷へ帰る	2 会議に出る	3 他	4 D. K.	計 (サンプル数)
1968 全国Ⅳ(区部)		39	57	3	1	100 (505)
東京(自記式)		36	61	2	1	100 (280)
1968 全国Ⅳ(20万以上の市)		46	46	3	5	100 (519)
岐阜(自記式)		47	50	1	2	100 (414)

岐阜の基本項目別結果

性	男	46	54	0	—	100 (190)
	女	48	48	1	3	100 (224)
年 齢	20~29歳	42	57	1	—	100 (141)
	30~39	43	54	—	3	100 (103)
	40~49	38	56	3	3	100 (71)
	50~59	56	45	—	1	100 (61)
	60歳以上	79	21	—	—	100 (38)
学 歴	小学卒	54	42	—	4	100 (48)
	中学卒	53	44	1	2	100 (148)
	高校卒	44	54	1	1	100 (160)
	大学卒	26	72	2	—	100 (53)

5.1 b 親がキトクするとき

〔同じ絵、同じリストで〕いまの質問では、恩人が死にそうなときを、うかがいましたが、もしキトクなのが恩人ではなくて、南山さんの親だったら、どうしたらよいと思いますか、どちらかえらんで下さい？

1 何をおいてもすぐ故郷へ帰る	
2 故郷のことが気になっても大事な会議に出席する	
3 その他〔記入〕	4 D. K.

	問 15 b	1 故郷へ 帰る	2 会 議 に 出 る	3 他	4 D. K.	計 (サンプル数)
1968 全国Ⅳ(区部)		38	56	5	1	100(505)
東京(自記式)		27	69	2	2	100(280)
1968 全国Ⅳ(20万 以上の市)		43	49	2	6	100(519)
岐阜(自記式)		38	60	0	2	100(414)

岐阜の基本項目別結果

性	男	32	68	0	—	100(190)
	女	44	52	0	4	100(224)
年 齢	20~29歳	40	59	1	—	100(141)
	30~39	33	62	—	5	100(103)
	40~49	30	66	1	3	100(71)
	50~59	41	57	—	2	100(61)
	60歳以上	58	42	—	—	100(38)
学 歴	小学卒	40	56	—	4	100(48)
	中学卒	43	55	1	1	100(148)
	高校卒	38	61	—	1	100(160)
	大学卒	26	72	2	—	100(53)

5.1 c-1 入社試験

〔リスト〕 あなたが、ある会社の社長だったとします。その会社で、新しく職員を一人採用するために試験をしました。入社試験をまかせておいた課長が、「社長のご親戚の方は2番でした。しかし、私としましては、1番の人でも、ご親戚の方でも、どちらでもよいと思いますがどうでしょうか」と社長のあなたに報告しました。あなたはどちらをとれ（採用しろ）といますか？

1 1番の人を採用するようにいう	2 親戚を採用するようにいう
3 その他〔記入〕	4 D. K.〔 〕

	問 22a	1 一 番 の 人	2 親 戚 の 人	3 他	4 D. K.	計 (サンプル数)
1968 全国Ⅳ(区部)		82	15	1	2	100 (505)
東京(自記式)		72	22	3	3	100 (280)
1968 全国Ⅳ(20万 以上の市)		76	17	3	4	100 (519)
岐阜(自記式)		73	24	1	2	100 (414)

岐阜の基本項目別結果

性	男	75	23	2	0	100 (190)
	女	71	26	0	3	100 (224)
年 齢	20~29 歳	71	26	2	1	100 (141)
	30~39	74	24	1	1	100 (103)
	40~49	70	24	—	6	100 (71)
	50~59	75	23	—	2	100 (61)
	60 歳以上	79	21	—	—	100 (38)
学 歴	小学 卒	73	25	—	2	100 (48)
	中学 卒	76	23	—	1	100 (148)
	高校 卒	69	27	2	2	100 (160)
	大学 卒	74	25	1	—	100 (53)

5.1c-2 入社試験

〔つぎのリスト〕 それでは、このばあい、2番になったのがあなたの親戚の子供でなくて、あなたの恩人の子供だったとしたら、あなたは どうしますか？（どちらをとれといいますか？）

1 1番の人を採用するようという	
2 恩人の子供を採用するようという	
3 その他〔記入〕	4 D. K.

問 22b	1 一 番 の 人	2 恩 人 の 子	3 他	4 D. K.	計 (サンプル数)
1968 全国Ⅳ(区部)	55	39	3	3	100 (505)
東京(自記式)	47	46	4	3	100 (280)
1968 全国Ⅳ(20万 以上の市)	55	38	3	4	100 (519)
岐阜(自記式)	48	49	1	2	100 (414)

岐阜の基本項目別結果

性	男	54	43	2	1	100 (190)
	女	42	55	1	2	100 (224)
年 齢	20~29歳	47	51	1	1	100 (141)
	30~39	54	42	1	3	100 (103)
	40~49	41	55	—	4	100 (71)
	50~59	44	52	2	2	100 (61)
	60歳以上	50	45	5	—	100 (38)
学 歴	小学卒	40	58	—	2	100 (48)
	中学卒	49	46	2	3	100 (148)
	高校卒	46	51	2	1	100 (160)
	大学卒	57	43	—	—	100 (53)

5.1 d 大切な道徳

〔リスト〕 つぎのうち、大切なことを2つあげてくれといわれたら、どれにしますか？

1 親孝行をすること	2 恩返しをすること
3 個人の権利を尊重すること	4 自由を尊重すること
5 その他〔記入〕	6 D. K.

	問 20	1 親 孝 行	2 恩 返 え し	3 権 利 尊 重	4 自 由 尊 重	5 他	6 D. K.	計 (サンプル数)
1968 全国Ⅳ(区部)		55	37	52	51	1	1	100 (505)
東京 (自記式)		60	38	50	45	—	7	100 (280)
1968 全国Ⅳ(20万 以上の市)		59	41	46	52	0	1	100 (519)
岐阜 (自記式)		64	40	50	40	0	6	100 (414)

岐阜の基本項目別結果

性	男	59	43	48	44	2	4	100 (190)
	女	68	37	50	36	1	8	100 (224)
年 齢	20~29 歳	61	20	58	55	—	6	100 (141)
	30~39	62	35	53	40	4	6	100 (103)
	40~49	60	52	46	30	—	12	100 (71)
	50~59	76	64	36	22	—	2	100 (61)
	60 歳以上	66	66	32	28	6	2	100 (38)
学 歴	小学 卒	73	61	36	18	4	8	100 (48)
	中学 卒	70	44	42	36	—	8	100 (148)
	高校 卒	62	34	56	44	0	4	100 (160)
	大学 卒	44	32	62	60	—	2	100 (53)

5.6 めんどうをみる課長

〔リスト〕 ある会社につきのような2人の課長がいます。もしあなたが使われるとしたら、どちらの課長にたかわれる方がよいと思いませんか、どちらか一つあげて下さい？

- 1 規則をまげてまで、無理な仕事をさせることはありませんが、仕事以外のことでは人のめんどうを見ません
- 2 時には規則をまげて、無理な仕事をさせることもあります。仕事のこと以外でも人のめんどうをよく見ます
- 3 その他〔記入〕
- 4 D. K.

問 23	1 めんどうをみない	2 めんどうをみる	3 他	4 D. K.	計 (サンプル数)
1968 全国Ⅳ(区部)	10	88	1	1	100 (505)
東京(自記式)	12	85	0	3	100 (280)
1968 全国Ⅳ(20万以上の市)	13	84	0	3	100 (519)
岐阜(自記式)	11	88	0	1	100 (414)

岐阜の基本項目別結果

性	男	13	85	1	1	100 (190)
	女	9	90	0	1	100 (224)
年 齢	20~29歳	10	89	—	1	100 (141)
	30~39	10	88	1	1	100 (103)
	40~49	10	86	3	1	100 (71)
	50~59	11	87	—	2	100 (61)
	60歳以上	13	87	—	—	100 (38)
学 歴	小学卒	17	83	—	—	100 (48)
	中学卒	7	91	1	1	100 (148)
	高校卒	9	89	1	1	100 (160)
	大学卒	17	81	—	2	100 (53)

#5.7 近所・安い・有名な店

(リスト) 世話になった人のうちに行くとき、お菓子を買って行くと思います。

そのお菓子を買うのに、あなたなら、つぎの3つのお店のうち、どこで買って行きま
すか?

1 同じ菓子なら近所の店で買う 2 同じ菓子を少し遠いが、安い店で買う 3 同じ菓子を少し遠いが、有名な店で買う 4 その他〔記入〕	5 D. K.
---	---------

	問 24	1 近 所 の 店	2 安 い 店	3 有 名 な 店	4 他	5 D. K.	計 (サンプル数)
1968 全国Ⅳ(区部)		42	10	47	1	0	100(505)
東京(自記式)		44	9	46	—	1	100(280)
1968 全国Ⅳ(20万 以上の市)		41	13	43	2	1	100(519)
岐阜(自記式)		45	11	44	0	0	100(414)

岐阜の基本項目別結果

性	男	47	10	42	0	1	100(190)
	女	42	11	46	0	1	100(224)
年 齢	20~29歳	45	8	45	2	0	100(141)
	30~39	44	15	39	0	2	100(103)
	40~49	31	8	61	—	—	100(71)
	50~59	49	10	41	—	—	100(61)
	60歳以上	61	11	28	—	—	100(38)
学 歴	小学卒	56	11	33	—	—	100(48)
	中学卒	46	11	39	—	2	100(148)
	高校卒	38	11	51	0	—	100(160)
	大学卒	43	4	49	4	—	100(53)

5.8 共同炊事

〔リスト〕 共同炊事^{スイジ}ということについて、つぎの2つの意見があります。

あなたはどちらの意見に近いと思いますか、もちろん同じ程度の暮らして、仲のよい近所の人同志がやる場合です。つぎのうち1つだけえらんで下さい？

1 共同炊事をすれば、好きなものを、好きなときに食べられないし、人によって好みがちがうから、共同炊事をするには反対だ。	
2 共同炊事をすれば、時間や手間がはぶけて、それだけの時間を他の有効なことに振りむけることができるからよい	
3 その他〔記入〕	4 D. K.

	問 25	1 反 対	2 賛 成	3 他	4 D. K.	計 (サンプル数)
1968 全国Ⅳ(区部)		57	39	1	3	100 (505)
東京(自記式)		63	34	—	3	100 (280)
1968 全国Ⅳ(20万 以上の市)		52	43	2	3	100 (519)
岐阜(自記式)		57	40	2	1	100 (414)

岐阜の基本項目別結果

性	男	53	45	2	0	100 (190)
	女	60	37	1	2	100 (224)
年 齢	20~29 歳	60	38	2	—	100 (141)
	30~39	61	34	2	3	100 (103)
	40~49	47	52	—	1	100 (71)
	50~59	57	39	2	2	100 (61)
	60 歳以上	50	47	3	—	100 (38)
学 歴	小学 卒	54	42	2	2	100 (48)
	中学 卒	54	45	1	—	100 (148)
	高校 卒	57	40	3	0	100 (160)
	大学 卒	68	30	2	—	100 (53)

5.1 6 一万円の借用書

〔リスト〕 あなたが友達から一万円借りたとします。そのとき、その友達が

「念のため、借用書を書いてくれ」

といました。

あなたは、このときどう思いますか？

1 当然のことかも知れないが、不愉快だと思う	
2 当然のことだと思う	
3 その他〔記入〕	4 D. K.

	問 26	1 不 愉 快	2 当 然	3 他	4 D. K.	計 (サンプル数)
1968 全国Ⅳ(区部)		16	84	—	0	100 (505)
東京(自記式)		25	76	—	1	100 (280)
1968 全国Ⅳ(20万 以上の市)		17	82	1	0	100 (519)
岐阜(自記式)		22	78	0	0	100 (414)

岐阜の基本項目別結果

性	男	22	78	—	0	100 (190)
	女	21	78	0	1	100 (224)
年 齢	20~29 歳	23	77	—	—	100 (141)
	30~39	24	74	—	2	100 (103)
	40~49	25	75	—	—	100 (71)
	50~59	15	84	1	—	100 (61)
	60 歳以上	13	87	—	—	100 (38)
学 歴	小学 卒	19	81	—	—	100 (48)
	中学 卒	22	77	—	1	100 (148)
	高校 卒	21	79	0	—	100 (160)
	大学 卒	26	74	—	—	100 (53)

§ 6 男女差別

6.2 男・女の生まれかわり (男のサンプル)

もういちど生まれかわるとしたら、あなたは男と女の、どちらに、生れてきたいと思いますか？

1 男に	2 女に
3 その他〔記入〕	4 D. K.

	問 1 a	1 男 に	2 女 に	3 他	4 D. K.	計 (サンプル数)
1968 全国N(区部)		86	8	6	0	100(241)
東京(自記式)		90	7	2	1	100(135)
1968 全国N(20万 以上の市)		91	4	5	0	100(253)
岐阜(自記式)		94	4	2	0	100(190)

岐阜の基本項目別結果

性	男	94	4	2	0	100(190)
	女					
年齢	20~29歳	92	8	—	—	100(53)
	30~39	96	—	4	—	100(52)
	40~49	97	—	—	3	100(35)
	50~59	100	—	—	—	100(27)
	60歳以上	83	13	—	4	100(23)
学歴	小学卒	100	—	—	—	100(21)
	中学卒	95	5	—	—	100(66)
	高校卒	95	2	2	1	100(64)
	大学卒	89	6	3	2	100(36)

6.2 男・女の生まれかわり (女のサンプル)

もういちど生まれかわるとしたら、あなたは男と女の、どちらに、生れてきたいと思
いますか？

1 男に	2 女に
3 その他(記入)	4 D. K.

	1 男 に	2 女 に	3 他	4 D. K.	計 (サンプル数)
問 1 a					
1968 全国Ⅳ(区部)	40	53	7		100 (264)
東京(自記式)	40	58	2		100 (145)
1968 全国Ⅳ(20万 以上の市)	43	53	4		100 (266)
岐阜(自記式)	55	44	1		100 (224)

岐阜の基本項目別結果

性	男				
	女	55	44	1	100 (224)
年 齢	20~29 歳	53	47	—	100 (88)
	30~39	61	39	—	100 (51)
	40~49	42	56	2	100 (36)
	50~59	65	32	3	100 (34)
	60 歳以上	53	40	7	100 (15)
学 歴	小学 卒	59	37	4	100 (27)
	中学 卒	57	40	3	100 (82)
	高校 卒	53	47	—	100 (96)
	大学 卒	41	59	—	100 (17)

6.2 c 苦勞どちらが多いか

今の日本では、ひとくちでいうと、男と女ではどちらの方が苦勞が多いと思いますか？

b 苦	1 男が多い	2 女が多い
	3 その他〔記入〕	4 D. K.

	問 1b	1 男 が 多 い	2 女 が 多 い	3 他	4 D. K.	計 (サンプル数)
1968 全国Ⅳ(区部)		61	21	14	4	100 (505)
東京 (自記式)		72	23	5	0	100 (280)
1968 全国Ⅳ(20万 以上の市)		53	25	15	7	100 (519)
岐阜 (自記式)		61	33	5	1	100 (414)

岐阜の基本項目別結果

性	男	71	23	5	1	100 (190)
	女	54	41	5	0	100 (224)
年 齢	20~29 歳	63	33	4	0	100 (141)
	30~39	63	29	7	1	100 (103)
	40~49	58	35	6	1	100 (71)
	50~59	64	34	2	—	100 (61)
	60 歳以上	55	34	8	3	100 (38)
学 歴	小学 卒	46	50	4	—	100 (48)
	中学 卒	55	40	5	—	100 (148)
	高校 卒	67	28	5	—	100 (160)
	大学 卒	77	11	6	6	100 (53)

6.2 d 楽しみどちらが多いか

それでは、どちらの方が 楽しみが多い と思いますか？

c 楽	1 男が多い	2 女が多い
	3 その他〔記入〕	4 D. K.

	問 1 c	1 男 が 多 い	2 女 が 多 い	3 他	4 D. K.	計 (サンプル数)
1968 全国Ⅳ(区部)		63	13	17	7	100 (505)
東京(自記式)		77	15	6	2	100 (280)
1968 全国Ⅳ(20万 以上の市)		70	10	13	7	100 (519)
岐阜(自記式)		79	16	5	0	100 (414)

岐阜の基本項目別結果

性	男	79	13	6	2	100 (190)
	女	78	19	3	0	100 (224)
年 齢	20~29歳	86	12	2	—	100 (141)
	30~39	83	8	7	2	100 (103)
	40~49	85	13	1	1	100 (71)
	50~59	62	33	3	2	100 (61)
	60歳以上	55	29	13	3	100 (38)
学 歴	小学卒	69	21	8	2	100 (48)
	中学卒	77	18	5	—	100 (148)
	高校卒	83	12	3	2	100 (160)
	大学卒	83	13	2	2	100 (53)

§ 7 一般の社会的問題

7.1 人間らしさはへるか

こういう意見があります。

「世の中は、だんだん科学や技術が発達して、便利になって来るが、それにつれて人間らしさがなくなっていく」

というのですが、あなたはこの意見に賛成ですか、それとも反対ですか？

1 賛成〔人間らしさはへる〕	2 いちがいいとはいえない
3 反対〔人間らしさ、不変、ふえる〕	
4 その他〔記入〕	5 D. K.

	問 7	1 賛 成	2 いい えち なが いい に は	3 反 対	4 他	5 D. K.	計 (サンプル数)
1968 全国Ⅳ(区部)		41	13	40	2	4	100 (505)
東京(自記式)		22	68	10	—	—	100 (280)
1968 全国Ⅳ(20万 以上の市)		43	17	32	1	7	100 (519)
岐阜(自記式)		20	68	10	—	2	100 (414)

岐阜の基本項目別結果

性	男	21	67	11	—	1	100 (190)
	女	20	71	9	—	0	100 (224)
年 齢	20~29歳	23	71	6	—	—	100 (141)
	30~39	17	71	12	—	0	100 (103)
	40~49	20	72	7	—	1	100 (71)
	50~59	21	64	13	—	2	100 (61)
	60歳以上	18	58	18	—	6	100 (38)
学 歴	小学卒	21	63	15	—	1	100 (48)
	中学卒	15	74	9	—	2	100 (148)
	高校卒	21	68	10	—	1	100 (160)
	大学卒	28	64	8	—	—	100 (53)

7.2 心の豊かさはへらないか

こういう意見があります。

「どんなに世の中が機械化しても、人の心の豊かさ（人間らしさ）はへりはしない」というのですが、あなたはこの意見に賛成ですか、それとも反対ですか？

1 反対（へる）	2 いちがいていえない
3 賛成（へらない）	
4 その他（記入）	5 D. K.

	問 13	1 反 （ へ る ） 対	2 はい いち えが ない に	3 （ へ ら な い ） 賛 成	4 他	5 D. K.	計 (サンプル数)
1968 全国Ⅳ(区部)		21	11	60	1	7	100 (505)
東京（自記式）		15	49	36	—	—	100 (280)
1968 全国Ⅳ(20万 以上の市)		20	15	57	2	6	100 (519)
岐阜（自記式）		17	47	35	0	1	100 (414)

岐阜の基本項目別結果

性	男	14	45	40	1	0	100 (190)
	女	19	49	30	0	2	100 (224)
年齢	20~29歳	21	48	31	—	—	100 (141)
	30~39	16	44	39	1	0	100 (103)
	40~49	13	51	31	—	5	100 (71)
	50~59	18	51	31	—	—	100 (61)
	60歳以上	8	42	45	5	—	100 (38)
学歴	小学卒	19	44	33	2	2	100 (48)
	中学卒	15	47	36	0	2	100 (148)
	高校卒	16	49	35	—	0	100 (160)
	大学卒	23	47	28	2	—	100 (53)

7.2 b 21世紀の世の中

〔リスト〕 あと30年余りて(西歴)2000年になり、20世紀が終わり、21世紀になります。

21世紀を迎えるところ、科学や技術は非常に進歩しているでしょうが、世の中はどうなっていると思いますか。つぎのうちのどれに近いと思いますか？

(あなたの意見にいちばん近いものをあげてください？あなたはどちらかといえほどの意見に近いですか？)

- 1 いまより、イヤなことや不愉快なことがふえるだろう
- 2 いまより、イヤなことや不愉快なことはへっているだろう
- 3 イヤなことや不愉快なことは、いまと変わらないだろう
- 4 その他〔記入〕
- 5 D. K.

	問 14	1 と不 ふ愉 え快 るな こ	2 と不 へ愉 る快 な こ	3 変 わ ら な い	4 他	5 D. K.	計 (サンプル数)
1968 全国Ⅳ(区部)		20	15	62	0	3	100(505)
東京(自記式)		20	15	63	—	2	100(280)
1968 全国Ⅳ(20万 以上の市)		22	15	57	1	5	100(519)
岐阜(自記式)		26	13	59	0	2	100(414)

岐阜の基本項目別結果

性	男	25	14	61	0	0	100(190)
	女	28	12	57	1	2	100(224)
年 齢	20~29歳	25	13	60	1	1	100(141)
	30~39	21	15	60	1	3	100(103)
	40~49	24	8	66	2	—	100(71)
	50~59	36	16	46	—	2	100(61)
	60歳以上	34	11	55	—	—	100(38)
学 歴	小学卒	27	13	58	—	2	100(48)
	中学卒	30	12	55	1	2	100(148)
	高校卒	28	13	58	0	1	100(160)
	大学卒	13	15	72	—	—	100(53)

7.4 日本と個人の幸福

(リスト) あなたはつぎの意見の、どちらに賛成ですか。1つだけあげてください?

1 個人が幸福になって、はじめて日本全体がよくなる	
2 日本がよくなって、はじめて個人が幸福になる	
3 日本がよくなることも、個人が幸福になることも同じである	
4 その他(記入)	5 D. K.

	問 19	1 個人 ↓ 日本	2 日本 ↓ 個人	3 日本 個人	4 他	5 D. K.	計 (サンプル数)
1968 全国Ⅳ(区部)		28	31	39	0	2	100 (505)
東京(自記式)		30	30	38	0	2	100 (280)
1968 全国Ⅳ(20万 以上の市)		28	30	38	1	3	100 (519)
岐阜(自記式)		30	30	39	0	1	100 (414)

岐阜の基本項目別結果

性	男	30	29	40	0	1	100 (190)
	女	30	30	39	0	1	100 (224)
年 齢	20~29 歳	28	36	35	—	1	100 (141)
	30~39	29	26	42	1	2	100 (103)
	40~49	30	25	44	1	—	100 (71)
	50~59	33	28	39	—	—	100 (61)
	60 歳以上	37	24	39	—	—	100 (38)
学 歴	小学 卒	33	19	48	—	—	100 (48)
	中学 卒	22	36	41	—	1	100 (148)
	高校 卒	33	29	38	0	—	100 (160)
	大学 卒	45	17	34	2	2	100 (53)

7.5 b 公益と個人の権利

〔リスト〕 つぎのような意見があります。あなたはどちらに賛成ですか。もちろん、場合により、また程度によって違うでしょうが、ひとくちでいうと、どちらを重視すべきでしょうか？

1	個人の権利をみとめるためには、 ^{オキヤ} 公の利益が多少犠牲になることがあっても、しかたがない
2	公の利益のためには、個人の権利が、多少犠牲になることがあってもしかたがない
3	その他〔記入〕
4	D. K.

	問 28	1 せ個 よ人 を 重 視	2 せ公 よ益 を 重 視	3 他	4 D. K.	計 (サンプル数)
1968 全国Ⅳ(区部)		36	56	1	7	100(505)
東京(自記式)		37	54	1	8	100(280)
1968 全国Ⅳ(20万 以上の市)		32	59	2	7	100(519)
岐阜(自記式)		41	55	0	4	100(414)

岐阜の基本項目別結果

性	男	35	63	1	1	100(190)
	女	44	49	1	6	100(224)
年 齢	20~29歳	52	45	—	3	100(141)
	30~39	36	58	1	5	100(103)
	40~49	38	56	—	6	100(71)
	50~59	38	56	1	5	100(61)
	60歳以上	13	84	3	—	100(38)
学 歴	小学卒	36	52	4	8	100(48)
	中学卒	43	52	—	5	100(148)
	高校卒	37	61	—	2	100(160)
	大学卒	45	53	2	—	100(53)

7.6 勲章か賞金か

〔リスト〕 社会のためとか、人類のためにつくした人に対して、国としてはつぎのうちどちらを、するのがよいと思いますか？

1 勲章はぜひ出さなければならないが、必ずしも賞金を出す必要はない	4 D. K.
2 賞金はぜひ出さなければならないが、必ずしも勲章を出す必要はない	
3 その他〔記入〕	

〔“両方出せ”には「どちらか一方を出すとしたら？」とききなおせ〕

	問 16	1 勲 章	2 賞 金	3 他	4 D.K.	計 (サンプル数)
1968 全国Ⅳ(区部)		57	28	8	7	100 (505)
東京(自記式)		61	24	11	4	100 (280)
1968 全国Ⅳ(20万 以上の市)		59	22	10	9	100 (519)
岐阜(自記式)		72	17	7	4	100 (414)

岐阜の基本項目別結果

	男	74	16	7	3	100 (190)
性	女	70	17	8	5	100 (224)
年 齢	20~29歳	65	22	9	4	100 (141)
	30~39	76	14	5	5	100 (103)
	40~49	79	13	4	4	100 (71)
	50~59	66	20	8	6	100 (61)
	60歳以上	79	10	11	—	100 (38)
学 歴	小学卒	73	8	13	6	100 (48)
	中学卒	77	13	5	5	100 (148)
	高校卒	72	19	6	3	100 (160)
	大学卒	51	30	13	6	100 (53)

7.7 仕事の価値

実際に必要な物を作ったり、売り買いする仕事をしている人と、学者や芸術家などのような人とは、どちらが社会的に見て価値が高いと思いますか？

1 実際の仕事の方が高い	2 学者や芸術家の方が高い
3 同じだ、職業に上下なし	4 いちがいにはいけない
5 その他〔記入〕	6 D.K.

〔“学者は高いが、芸術家は低い”などは「2」にする〕

	問 9	1 実 際 の 仕 事 の 方	2 学 者 や 芸 術 家	3 同 じ	4 は い ち え が な い に	5 他	6 D.K.	計 (サ ン プ ル 数)
1968 全国Ⅳ(区部)		29	17	30	20	1	3	100 (505)
東京(自記式)		8	5	60	25	1	1	100 (280)
1968 全国Ⅳ(20万 以上の市)		29	15	26	23	2	5	100 (519)
岐阜(自記式)		10	5	57	27	1	0	100 (414)

岐阜の基本項目別結果

性	男	12	4	62	21	1	—	100 (190)
	女	10	6	51	32	1	0	
年 齢	20~29 歳	10	6	54	30	—	—	100 (141)
	30~39	9	5	61	24	—	1	100 (103)
	40~49	4	7	58	31	—	—	100 (71)
	50~59	13	3	61	23	—	—	100 (61)
	60 歳以上	21	5	42	21	11	—	100 (38)
学 歴	小学 卒	17	6	46	25	4	2	100 (48)
	中学 卒	14	5	55	25	1	—	100 (148)
	高校 卒	8	6	59	27	0	—	100 (160)
	大学 卒	4	2	58	36	—	—	100 (53)

#7.13c 法律の精神

〔リスト〕 法律について、つぎのような2つの意見があります。あなたはどちらの意見に賛成ですか？

1 法律はおたがいに、ぐあいよく生活できるように、つくるべきである
2 法律は世の中に正義がおこなわれるように、つくるべきである
3 その他〔記入〕
4 D. K.

問 27	1 よ生ぐ う活あ にてい きよ るく	2 れ正 る義 よが う行 にわ	3 他	4 D. K.	計 (サンプル数)
1968全国Ⅳ(区部)	31	64	2	3	100(509)
東京(自記式)	38	58	1	3	100(280)
1968全国Ⅳ(20万 以上の市)	37	58	0	5	100(519)
岐阜(自記式)	35	61	1	3	100(414)

岐阜の基本項目別結果

性	男	37	61	1	1	100(190)
	女	32	62	1	5	100(224)
年 齢	20~29歳	33	67	—	—	100(141)
	30~39	36	59	1	4	100(103)
	40~49	35	61	1	3	100(71)
	50~59	38	54	1	7	100(61)
	60歳以上	32	58	5	5	100(38)
学 歴	小学卒	31	59	2	8	100(48)
	中学卒	37	59	2	2	100(148)
	高校卒	31	66	0	3	100(160)
	大学卒	45	55	—	—	100(53)

§ 8 政治的態度

8.1 政治家にまかせるか

こういう意見があります。

「日本の国をよくするためには、すぐれた政治家がでてきたら、国民がたがいに議論をたたかわせるよりは、その人にまかせる方がよい」

というのですが、あなたはこれに賛成ですか、それとも反対ですか？

1 賛成〔まかせる〕	2 時、人による
3 反対〔まかせっきりはいけない〕	
4 そんなにすぐれた人が出るとは考えられない	
5 その他〔記入〕	6 D.K.

	問 1 2	1 賛 成	2 時・ 人 に よ る	3 反 対	4 な そ い ん な 人 は 出	5 他	6 D.K.	計 (サンプル数)
1968 全国Ⅳ(区部)		28	9	53	3	2	5	100(505)
東京(自記式)		12	27	39	20	1	1	100(280)
1968 全国Ⅳ(20万 以上の市)		25	11	56	3	1	4	100(519)
岐阜(自記式)		10	31	44	14	0	1	100(414)

岐阜の基本項目別結果

性	男	10	27	50	11	1	1	100(190)
	女	10	34	38	17	—	1	100(224)
年 齢	20~29歳	5	28	49	18	—	—	100(141)
	30~39	8	36	46	10	—	0	100(103)
	40~49	11	27	41	14	1	6	100(71)
	50~59	12	31	44	13	—	—	100(61)
	60歳以上	26	37	21	16	—	—	100(38)
学 歴	小学 卒	21	25	40	14	—	—	100(48)
	中学 卒	11	36	34	15	1	3	100(148)
	高校 卒	6	30	51	13	—	0	100(160)
	大学 卒	9	19	53	19	—	—	100(53)

8.2 e 「民主主義」はよいか

あなたは、「民主主義」について、どう思いますか。このうち、あなたの意見に一番ちかいはどれですか？

a 民主主義	1 よい	2 時と場合による	3 よくない
	4 その他(記入)	5 D. K.	

	問 32a	1 よ い	2 に時 よと る場 合	3 よ く な い	4 他	5 D.K.	計 (サンプル数)
1968 全国Ⅳ(区部)		40	51	3	1	5	100 (505)
東京(自記式)		49	46	1	—	4	100 (280)
1968 全国Ⅳ(20万 以上の市)		40	52	3	0	5	100 (519)
岐阜(自記式)		40	54	2	0	4	100 (414)

岐阜の基本項目別結果

性	男	50	47	1	—	2	100 (190)
	女	31	61	3	0	5	100 (224)
年 齢	20~29 歳	46	51	1	—	2	100 (141)
	30~39	38	61	—	—	1	100 (103)
	40~49	37	49	4	1	9	100 (71)
	50~59	28	64	1	—	7	100 (61)
	60 歳以上	45	45	5	—	5	100 (38)
学 歴	小学 卒	36	56	—	—	8	100 (48)
	中学 卒	28	62	4	1	5	100 (148)
	高校 卒	43	54	1	—	2	100 (160)
	大学 卒	70	28	2	—	—	100 (53)

8.2 f 「資本主義」はよいか

それでは、「資本主義」についてどう思いますか？

b 資本主義	1 よい	2 時と場合による	3 よくない
	4 その他〔記入〕	5 D.K.	

	問 32b	1 よ い	2 よ し と 場 合 に	3 よ く な い	4 他	5 D.K.	計 (サンプル数)
1968 全国Ⅳ(区部)		26	44	18	1	11	100(505)
東京(自記式)		23	56	16	—	5	100(280)
1968 全国Ⅳ(20万 以上の市)		19	46	19	1	15	100(519)
岐阜(自記式)		15	61	19	0	5	100(414)

岐阜の基本項目別結果

性	男	19	56	22	0	3	100(190)
	女	12	65	16	0	7	100(224)
年 齢	20~29歳	21	58	18	—	3	100(141)
	30~39	11	73	13	0	3	100(103)
	40~49	17	52	20	1	10	100(71)
	50~59	8	61	23	2	6	100(61)
	60歳以上	13	53	29	0	5	100(38)
学 歴	小学卒	13	54	21	8	4	100(48)
	中学卒	7	64	22	0	7	100(148)
	高校卒	17	63	17	—	3	100(160)
	大学卒	36	51	11	—	2	100(53)

8.2 g 「自由主義」はよいか

では、「自由主義」についてはどうですか？

c 自由主義	1 よい	2 時と場合による	3 よくない
	4 その他〔記入〕		5 D.K.

	問 32c	1 よ い	2 よ し と 場 合 に よ い	3 よ く な い	4 他	5 D.K.	計 (サンプル数)
1968 全国Ⅳ(区部)		32	46	13	2	7	100 (505)
東京(自記式)		25	60	10	—	5	100 (280)
1968 全国Ⅳ(20万 以上の市)		28	52	10	1	9	100 (519)
岐阜(自記式)		24	59	12	0	5	100 (414)

岐阜の基本項目別結果

性	男	29	55	15	—	3	100 (190)
	女	19	62	12	1	6	100 (224)
年 齢	20~29 歳	26	58	13	—	3	100 (141)
	30~39	22	69	7	—	2	100 (103)
	40~49	28	48	10	1	13	100 (71)
	50~59	15	57	20	1	7	100 (61)
	60 歳以上	26	55	13	—	6	100 (38)
学 歴	小学 卒	21	56	8	2	13	100 (48)
	中学 卒	20	58	14	0	8	100 (148)
	高校 卒	26	59	14	—	1	100 (160)
	大学 卒	32	60	6	—	2	100 (53)

8.2 h 「社会主義」はよいか

では、「社会主義」についてはどうですか？

d 社会主義	1 よい	2 時と場合による	3 よくない
	4 その他〔記入〕	5 D. K.	

	問 32d	1 よ い	2 時 と 場 合 に よ る	3 よ く な い	4 他	5 D.K.	計 (サンプル数)
1968 全国Ⅳ(区部)		16	51	21	1	11	100(505)
東京(自記式)		14	65	15	1	5	100(280)
1968 全国Ⅳ(20万 以上の市)		16	47	21	1	15	100(519)
岐阜(自記式)		12	67	16	0	5	100(414)

岐阜の基本項目別結果

性	男	14	65	18	—	3	100(190)
	女	10	68	14	1	7	100(224)
年 齢	20~29歳	16	65	15	—	4	100(141)
	30~39	8	80	9	—	3	100(103)
	40~49	7	70	10	2	11	100(71)
	50~59	11	57	23	2	7	100(61)
	60歳以上	13	42	39	—	6	100(38)
学 歴	小学卒	6	52	27	2	13	100(48)
	中学卒	14	66	13	0	7	100(148)
	高校卒	13	67	17	—	3	100(160)
	大学卒	10	77	11	—	2	100(53)

8.3 b 専門の研究と政治

(リスト) 科学者と政治の関係について、つぎのような意見がありますが、あなたの意見に最も近いものを、1つだけえらんで下さい?

- 1 科学者は、専門の研究に打ちこんでいて、政治のことは全くかえりみないのがよい
- 2 科学者は、専門の研究をすることは必要だが、政治にもある程度の関心を示すのがよい
- 3 科学者は、専門の研究をしているばかりでなく、進んで政治に関係していくのがよい
- 4 その他〔記入〕
- 5 D. K.

問 29	1 に専 門心 のせ 研 究	2 政 治 性 も 必 要	3 積 極 的 に 参 加	4 他	5 D.K.	計 (サ ン プ ル 数)
1968 全国Ⅳ(区部)	17	61	18	1	3	100(505)
東京(自記式)	13	70	15	—	2	100(280)
1968 全国Ⅳ(20万 以上の市)	20	56	21	0	3	100(519)
岐阜(自記式)	20	65	12	0	3	100(414)

岐阜の基本項目別結果

性	男	22	65	12	—	1	100(190)
	女	18	66	12	0	4	100(224)
年 齢	20~29歳	9	74	15	—	2	100(141)
	30~39	20	71	7	—	2	100(103)
	40~49	23	61	11	1	4	100(71)
	50~59	26	56	13	—	5	100(61)
	60歳以上	45	42	13	—	—	100(38)
学 歴	小学卒	31	52	13	—	4	100(48)
	中学卒	20	64	13	0	3	100(148)
	高校卒	18	71	10	—	1	100(160)
	大学卒	19	66	15	—	—	100(53)

8.4 b 校長の礼服

小学校の卒業式などに、校長先生はモーニングなどの礼服を着てくるほうがよいでしょうか、それとも、着てこなくともよいでしょうか？

1 礼服を着てくるほうがよい 2 礼服はいらない 3 その他〔記入〕	<div style="border: 1px solid black; display: inline-block; padding: 2px 10px;">4 D. K.</div>
--	---

〔礼服はモーニングでなくてもよい〕

	問 3	1 礼 服 着 用	2 礼 服 不 用	3 他	4 D.K.	計 (サンプル数)
1968 全国Ⅳ(区部)		48	46	5	1	100 (505)
東京(自記式)		57	38	5	—	100 (280)
1968 全国Ⅳ(20万 以上の市)		48	40	10	2	100 (519)
岐阜(自記式)		64	33	3	0	100 (414)

岐阜の基本項目別結果

性	男	66	31	3	0	100 (190)
	女	61	35	4	0	100 (224)
年 齢	20~29 歳	57	38	5	—	100 (141)
	30~39	69	27	4	—	100 (103)
	40~49	66	31	1	2	100 (71)
	50~59	59	39	2	—	100 (61)
	60 歳以上	71	24	2	3	100 (38)
学 歴	小学 卒	69	27	2	2	100 (48)
	中学 卒	62	34	3	1	100 (148)
	高校 卒	62	36	1	1	100 (160)
	大学 卒	66	25	9	—	100 (53)

8.6 選挙への関心

(リスト) あなたは衆議院の総選挙があるとき、ふつうはどうしますか？

1	なにをおいても投票する
2	なるべく投票するようにつとめる
3	あまり投票する気にならない
4	ほとんど投票しない
5	その他〔記入〕
6	D.K.

問 38	1 もな 投に 票を おい て	2 なる べく 投票	3 いる あま りに 投票 す	4 しほ なと いん ど 投票	5 他	6 D.K.	計 (サンプル数)
1968 全国Ⅳ(区部)	46	46	6	2	0	100 (505)	
東京(自記式)	35	53	5	2	5	100 (280)	
1968 全国Ⅳ(20万 以上の市)	48	47	4	1	0	100 (519)	
岐阜(自記式)	39	52	6	0	3	100 (414)	

岐阜の基本項目別結果

性	男	43	51	5	—	1	100 (190)
	女	37	54	6	1	2	100 (224)
年 齢	20~29 歳	30	63	4	—	3	100 (141)
	30~39	35	58	5	1	1	100 (103)
	40~49	38	52	8	—	2	100 (71)
	50~59	56	33	7	1	3	100 (61)
	60 歳以上	63	26	11	—	—	100 (38)
学 歴	小学 卒	42	46	8	4	—	100 (48)
	中学 卒	37	53	8	—	2	100 (148)
	高校 卒	42	50	6	—	2	100 (160)
	大学 卒	34	62	—	—	4	100 (53)

8.7 支持政党

あなたは何党を支持していらっしゃいますか？

1 自由民主党	2 民社党
3 社会党	4 共産党
5 公明党	6 支持政党なし
7 その他(記入)	8 D.K.

	問 39	1 自 民 党	2 民 社 党	3 社 会 党	4 共 産 党	5 公 明 党	6 支 持 政 党 な し	7 そ の 他	8 D.K.	計 (サンプル数)
1968 全国Ⅳ(区部)		41	6	19	3	6	20	2	3	100(505)
東京(自記式)		40	7	15	4	7	23	2	2	100(280)
1968 全国Ⅳ(20万 以上の市)		41	4	21	2	4	22	4	2	100(519)
岐阜(自記式)		39	6	20	1	6	25	0	3	100(414)

岐阜の基本項目別結果

性	男	44	8	19	2	3	22	1	1	100(190)
	女	35	4	21	0	9	27	1	3	100(224)
年 齢	20~29 歳	23	4	21	1	9	37	0	5	100(141)
	30~39	38	8	21	1	8	24	—	—	100(103)
	40~49	42	6	27	1	6	15	3	—	100(71)
	50~59	56	5	18	—	2	16	—	3	100(61)
	60 歳以上	68	8	5	3	—	13	—	3	100(38)
学 歴	小学 卒	50	10	17	—	4	15	—	4	100(48)
	中学 卒	34	6	28	1	8	20	0	3	100(148)
	高校 卒	41	3	16	2	7	28	1	2	100(160)
	大学 卒	36	8	15	—	—	41	—	—	100(53)

§ 9 日本人・人種

9.1 日本人の性格(長所)

〔リスト〕 つぎのうち、日本人の性質をあらわしていると思うコトバがあったら、いくつでもあげてください？

1 合理的	2 勤勉	3 自由を尊ぶ
4 淡泊	5 ねばり強い	6 親切
7 独創性にとむ	8 礼儀正しい	9 明朗
0 理想を求める		
X その他〔記入〕		Y D. K.

問 37a	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	計 (サンプル数)
	合理的	勤勉	自由を尊ぶ	淡泊	ねばり強い	親切	独創性にとむ	礼儀正しい	明朗	理想を求める	その他	あひつものD.K.	
1968 全国Ⅳ(区部)	10	70	10	18	58	47	10	49	13	28	2	1	100(505)
東京(自記式)	11	74	8	21	54	43	9	49	14	21	1	6	100(280)
1968 全国Ⅳ(20万以上の市)	12	65	12	13	58	41	8	46	12	24	2	0	100(519)
岐阜(自記式)	12	66	12	16	50	46	11	47	15	25	1	—	100(414)

岐阜の基本項目別結果

性	男	15	69	11	19	52	46	12	45	16	26	0	3	計
	女	10	64	13	14	48	46	10	50	14	24	2	5	
年 齢	20~29歳	9	64	9	11	41	38	12	45	11	23	2	5	100(141)
	30~39	12	64	1	17	55	51	13	51	16	27	—	2	100(103)
	40~49	15	73	18	18	61	46	8	39	13	23	—	6	100(71)
	50~59	15	69	13	20	52	48	11	49	21	26	3	3	100(61)
	60歳以上	16	66	13	26	42	61	5	61	24	31	—	3	100(38)
学 歴	小学卒	10	67	17	21	44	54	4	46	15	27	2	4	100(48)
	中学卒	19	59	13	14	52	51	14	50	24	33	0	3	100(148)
	高校卒	9	68	13	16	54	43	12	48	11	23	1	4	100(160)
	大学卒	4	83	4	21	36	38	4	43	6	7	2	3	100(53)

9.1 c 日本人の性格 (短所)

〔リスト〕 それでは、つぎのうちでは、どれですか。いくつでもあげてください?

1	けん坊	2	気が短い	3	ずるい
4	熱しやすく、さめやすい	5	残忍	6	軽薄
7	しゅうねん深い	8	島国的	9	傲慢(ごうまん)
0	模倣的				
X その他(記入)			Y D.K.		

	問 37b	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	計 (サンプル数)
		けん坊	気が短い	ずるい	熱しやすく さめやすい	残忍	軽薄	しゅうねん 深い	島国的	傲慢	模倣的	その他	あひつ ないも ・ D.K.	
1968 全国Ⅳ(区部)		23	47	20	55	4	10	23	49	9	38	2	0	100(505)
東京(自記式)		20	46	16	45	4	11	20	51	7	39	—	10	100(280)
1968 全国Ⅳ(20万 以上の市)		20	47	18	50	6	9	23	46	9	30	1	0	100(519)
岐阜(自記式)		23	48	28	52	3	11	24	45	12	26	2	6	100(414)

岐阜の基本項目別結果

性	男	22	49	28	55	3	13	18	51	9	29	0	6	100(190)
	女	23	46	27	50	4	10	29	39	14	24	2	6	100(224)
年 齢	20~29歳	23	41	31	42	1	8	21	26	7	18	0	7	100(141)
	30~39	27	42	35	52	2	8	25	50	11	19	—	5	100(103)
	40~49	28	62	30	56	6	7	24	51	13	25	0	6	100(71)
	50~59	18	49	16	62	0	15	10	41	13	34	7	6	100(61)
	60歳以上	8	58	8	63	5	18	8	37	13	24	—	7	100(38)
学 歴	小学卒	19	58	21	52	4	13	6	37	6	21	6	4	100(48)
	中学卒	31	55	30	56	5	11	32	31	16	13	1	8	100(148)
	高校卒	19	44	30	5	3	11	26	53	12	27	0	6	100(160)
	大学卒	11	32	21	47	—	13	11	68	6	64	—	4	100(53)

9.3 日本の庭・西洋の庭

〔絵〕 あなたはつぎのうち、どちらが好きですか？

1 日本の庭	2 外国の庭
3 その他〔記入〕	4 D.K.

問 30	1 日 本 の 庭	2 外 国 の 庭	3 他	4 D.K.	計 (サンプル数)
1968 全国Ⅳ(区部)	91	6	2	1	100 (505)
東京(自記式)	89	8	1	2	100 (280)
1968 全国Ⅳ(20万 以上の市)	89	9	2	0	100 (519)
岐阜(自記式)	90	8	0	2	100 (414)

岐阜の基本項目別結果

性	男	90	8	—	2	100 (190)
	女	89	9	1	1	100 (224)
年 齢	20~29歳	88	11	—	1	100 (141)
	30~39	92	8	—	—	100 (103)
	40~49	86	10	1	3	100 (71)
	50~59	89	10	—	1	100 (61)
	60歳以上	97	—	—	3	100 (38)
学 歴	小学卒	92	6	—	2	100 (48)
	中学卒	91	7	1	1	100 (148)
	高校卒	91	9	—	0	100 (160)
	大学卒	81	15	—	4	100 (53)

9.6 日本人・西洋人の優劣

日本人は西洋人とくらべて、ひとくちでいばすぐれていると思いますか、それとも劣っていると思いますか？

1 すぐれている	2 劣っている
3 同じだ	4 ひとくちではいけない
5 その他(記入)	6 D.K.

	問 35	1 すぐ れて いる	2 劣 っ て い る	3 同 じ だ	4 は ひ い と え く な ち い て	5 他	6 D.K.	計 (サンプル数)
1968 全国Ⅳ(区部)		53	9	12	22	1	3	100(505)
東京(自記式)		34	2	20	41	1	2	100(280)
1968 全国Ⅳ(20万 以上の市)		45	9	15	25	2	4	100(519)
岐阜(自記式)		32	5	21	40	—	2	100(414)

岐阜の基本項目別結果

	男	38	6	20	34	—	2	100(190)
性	女	26	4	22	46	0	2	100(224)
	年	20~29歳	35	6	18	41	—	2
年 齢	30~39	35	1	18	43	—	3	100(103)
	40~49	25	7	31	35	—	2	100(71)
	50~59	30	5	26	34	—	5	100(61)
学 歴	60歳以上	34	8	8	50	—	—	100(38)
	小学卒	38	6	17	39	—	—	100(48)
	中学卒	28	5	22	43	—	2	100(148)
	高校卒	31	6	23	39	0	1	100(160)
	大学卒	42	4	15	39	—	—	100(53)

2.7 すぐれた人種

〔リスト〕 つぎのうち、優れていると思う人種や民族があったら、いくつでもあげて下さい？

〔優れているといったものに、いくつでもマルをつけよ〕

1 日本人	2 中国人	3 インド人
4 ユダヤ人	5 ロシア人	6 ドイツ人
7 フランス人	8 イギリス人	9 アメリカ人
<input type="checkbox"/> 0 その他〔記入〕		<input checked="" type="checkbox"/> X D. K.

〔“優劣なし”などはその他に記入〕

	問 36	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	計 (サンプル数)
		日 本 人	中 国 人	イ ン ド 人	ユ ダ ヤ 人	ユ ロ プ 人	ド イツ 人	フ ラ ン ス 人	イ ギ リ ス 人	ア メ リ カ 人	そ の 他	D.K.	
1968 全国Ⅳ(区部)		64	14	5	12	15	51	16	22	41	9	10	100(505)
東京(自記式)		79	20	10	19	19	63	17	26	44	2	12	100(280)
1968 全国Ⅳ(20万 以上の市)		63	8	3	10	12	47	15	23	41	11	1	100(519)
岐阜(自記式)		77	15	7	16	16	57	20	26	48	3	11	100(414)

岐阜の基本項目別結果

性	男	80	20	8	25	24	67	21	28	53	2	7	100(190)
	女	74	2	6	9	11	50	19	24	45	4	14	100(224)
年 齢	20~29歳	67	14	6	14	13	48	19	21	42	6	16	100(141)
	30~39	83	17	9	17	21	66	25	29	53	0	6	100(103)
	40~49	85	15	6	20	15	68	17	28	55	3	7	100(71)
	50~59	69	18	8	21	20	46	16	28	43	5	18	100(61)
	60歳以上	92	13	8	11	16	68	18	29	58	—	—	100(38)
学 歴	小学卒	81	13	8	13	10	48	12	23	54	6	4	100(48)
	中学卒	78	14	8	10	15	55	22	25	55	1	10	100(148)
	高校卒	76	16	7	18	21	64	23	29	44	3	11	100(160)
	大学卒	75	23	6	34	17	58	15	23	43	8	9	100(53)

〔参 考〕

§ 2 個人的態度

2.1 しきたりに従うか

	おし通せ	従がえ	場合による	他	D.K.	計
1958 全国Ⅱ(市部)	46	33	19	0	2	100(685)
1959 岐阜吟味*	34	44	17	2	3	100(415)

2.2 反対をおし切って実行

	実行	とりやめ	他	D.K.	計
1958 全国Ⅱ(市部)	57	31	7	5	100(685)
1959 岐阜吟味*	50	37	9	4	100(402)

2.5 自然と人間との関係

	自然に 従え	自然を 利用	自然を 征服	他	D.K.	計
1958 全国Ⅱ(市部)	24	38	30	1	7	100(262)
1959 岐阜吟味*	31	33	25	2	9	100(402)

§ 3 宗 教

3.1 宗教を信じるか 3.1 b 宗 派 名

	信じている	信じてない	計
1958 全国Ⅱ(市部)	37	63	100(262)
1959 岐阜吟味*	44	56	100(817)
1963 岐 阜**	45	55	100(402)

3.2 「宗教心」は大切か

	大切	大切でない	他	D.K.	計
1958 全国Ⅱ(市部)	80	12	2	6	100(183)
1959 岐阜吟味*	80	13	2	5	100(484)

§(4.1) 子 供

4.4 先生が悪いことをした

	そんなことはないという	ほんとうだ だという	他	D.K.	計
1958 全国Ⅱ(市部)	40	42	11	7	100(262)
1959 岐阜吟味*	31	49	13	7	100(402)

4.10 他人の子供を養子にするか

	つがせる	つがせない	他	D.K.	計
1958 全国Ⅱ(市部)	55	30	9	6	100(423)
1959 岐阜吟味*	60	26	3	11	100(817)
1963 岐 阜	53	33	5	9	100(402)

§ 8 政治的態度

8.1 政治家にまかせるか

	賛成	時・人による	反対	そんな人は 出ない	他	D.K.	計
1958 全国Ⅱ(市部)	33	10	48	2	0	7	100(685)
1959 岐阜吟味*	40	8	41	3	1	7	100(817)

8.6 選挙への関心

	なにをおいても投票	なるべく投票	あまり投票する気にならない	ほとんど投票しない	他	D.K.	計
1958 全国Ⅱ(市部)	63	33	3	1	0	0	100(685)
1959 岐阜吟味*	57	37	4	1	0	1	100(817)
1963 岐阜**	52	41	4	3		0	100(402)

9.3 日本の庭・西洋の庭

	日本の庭	外国の庭	他	D.K.	計
1958 全国Ⅱ(市部)	77	20	0	3	100(262)
1959 岐阜吟味*	82	11	5	2	100(817)

* 「数研研究レポート」№7 岐阜吟味調査 参照

** 「数研研究レポート」№8 岐阜調査(1963) 参照

印刷 株式会社 莊 文 社
東京都新宿区戸塚町1-481
電話 東京 (202) 7 3 4 1

Research Report

General Series No. 24

A STUDY OF THE JAPANESE NATIONAL CHARACTER

- I. A 1969 panel study in Gifu city.
- II. Studies comparing results of Personal interview
with results from Self-administration

Research Committee

on the Study of the Japanese National Character.

TÔKEI-SÛRI KENKYÛZYO

Institute of Statistical Mathematics

4-6-7 Minami-Azabu, Minato-ku,

Tôkyô, Japan